

平成 30 年度

自己点検・評価年次報告書

茨城県立医療大学

## 平成30年度年次報告書の概要 ～平成30年度の主な動き～

### 1. 理念・目的（設定・公表・中・長期の計画その他の諸施策を設定）

本学は、急速に進展する21世紀の少子高齢化時代に対応した時代のニーズに応え、在宅ケアを中心とする地域医療など、幅広い医療分野に対応できる高い資質と豊かな人間性をもった看護職、理学療法士、作業療法士、診療放射線技師などの医療専門スタッフを育成することを目指している。この理念・教育目標は、大学のホームページやパンフレットなどにより内外への広報活動を行うとともに、活動を可視化していくために広報ワーキングを中心に、多様な方法で広報活動に努めている。

基本理念に基づき、地域で期待される医療専門職養成のため、学部教育において平成25年度よりスタートした第4次カリキュラムは、看護学科、理学療法学科、作業療法学科、放射線技術科学科が合同で行う専門職連携教育（Interprofessional Education：IPE）を柱とし、多職種連携医療を推進していく人材養成を実践し、成果を实らせてきている。さらに、理学療法士作業療法士学校養成施設指定規則一部改変に伴う第5次カリキュラム策定に向けて、カリキュラム策定ワーキングを設置し、策定に着手した。

大学院においても、看護学専攻のCNSコースの単位の見直しを含め、専攻、コース、履修要件等の見直しの検討のため、ワーキンググループを立ち上げて、地域や社会のニーズに対応可能なカリキュラムの作成に向けたワーキンググループを組織し、検討課題などの整理を開始した。

国家試験は看護師、診療放射線技師、助産師で100%を達成し、就職率においては、就職希望者については100%を学部、大学院、助産学専攻科全ての課程で達成した。新卒者の県内への就職率は、平成30年度は平均69.5%で、前年度よりは減少したものの地域における医療専門職を養成する本学の理念を概ね具現化できた。

本学の理念・目的を達成していく中長期的な目標に立って、県内保健医療福祉機関、卒業生修了生を対象とした調査、プロジェクト研究のデータ分析等に継続して取り組んでいる。

### 2. 内部質保証（方針、責任体制、システムの機能の有効性、説明責任）

内部質保証の推進に責任を持つ機関である学長室において、さらなる内部質保証システムを有効に機能させることとした。

第2期アクションプラン策定後2年目となる今年度は、アクションプラン策定会議をアクションプラン運用会議に改称し、進捗管理の確認の場とした。また、本年度から大学運営協議会の実施時期を早め、協議会での審議結果を拡大教授会で報告し、全教員での共有を図った。加えて、平成29年度年次報告書の編纂を早め、平成30年度内に前年度の進捗状況や問題点を把握し、年度後半の活動の改善に結びつけ、PDCAサイクルの明確化を図った。

内部質保証を推進するための大学の歴史的重要な資料の整理・保管機能を持つアーカイブズ  
の環境整備がほぼ終了し、すでに収集済みの資料の整理を開始した。また、平成31年度か  
らは自己点検・評価委員会、自己点検・評価部会から独立してアーカイブズ運営会議とする  
ことが了承された。

広報ワーキンググループの取り組みとして、①広報 SNS (FaceBook ページ, インスタグ  
ラム, ツイッター) を活用して学内行事, 研究成果などの発信, ②大学広報誌「IPUHS 通信  
(第6号)」を発行, ③学生広報支援グループを設置し, 登録した4名の学生が, SNS を活  
用した広報活動の検討を実施する等の活動を通して, 社会への公開活動に関して説明責任を  
果たす努力を行っている。また, 本学の諸活動状況は年次報告書をまとめ, 社会的説明責任  
を果たす手段として, ホームページで取り組みの概要について公開している。平成29年度  
から新たに web ページで学外にも公開した統計資料編について, 個人情報保護の観点から公  
開する項目・内容について調整した。

### 3. 教育研究組織 (適切性, 点検・評価-改善・向上)

大学の教育理念・目的を達成するのに適した教育研究の推進のために, アドミッションセ  
ンター, 教育・学修センター, キャリア支援センター, 地域貢献研究センターの4センター  
を円滑に運営し, 本学に適した学生を受け入れ, 能力の高い医療従事者を育て, 社会に送り  
出すまでを一貫して行えるよう, 組織体制の連携を図り, 運営は適切に行われている。ま  
た, 難病支援センターなどの地域の医療職への支援に努めた。さらに, ニューロリハビリテ  
ーション, 国際交流支援センターの設置に向けた取り組みを継続した。

学士課程から大学院教育の継続性を考慮した教育研究体制の維持・向上を図るため, 研究  
指導教員および研究指導補助教員の資格を持つための教員支援を行うとともに, 教員評価シ  
ートの大学院関連評価項目を精査し改善に努めた。

### 4. 教育課程・学習成果 (学位授与方針の設定・公表, 体系的編成, 学習の活性化, 成績評価 の適切性, 点検・評価-改善・向上)

学部, 大学院, 専攻科のいずれの教育課程においても, アドミッション・ポリシー, カリ  
キュラム・ポリシー, ディプロマ・ポリシーについて, 大学ホームページ, 大学パンフレッ  
トなどのメディア, 高校連絡会等を通して, 茨城県内の高校生に対する公表・周知はより力  
を入れた。また, オープンキャンパス, 大学院については大学院説明会においても入学希望  
者や社会に公表した。

学部では, 指定規則の改定, 入試制度の変更に伴い, カリキュラム策定ワーキングを設置  
し, 情報収集を行いつつ現行カリキュラムの評価を元に第5次カリキュラム策定に向けた具  
体的な検討を開始した。助産学専攻科では, 「教育課程の編成・実施方針の改定」に先んじ

て現行方針の確認を実施した。大学院では看護学専攻科の CNS コースの検討のためのワーキンググループを設置した。

各教育課程における授業科目の設定および体系的な教育の実施に関しては、学部では、IPE 指針部会で教育評価を実施し、コース改善の検討を実施した。特に 4 年次のチーム医療演習での学生の意見から、改善の検討を継続的に実施した。筑波大学との合同授業および筑波大学・茨城大学農学部との単位互換を継続したが、単位互換科目への履修希望者が少なく今後の課題となった。一方、いばらき COC プラス教育プログラム参加校間の包括的単位互換協定を締結し、参加大学が開講する地域志向科目の受講が可能となり、新たな教育資源として今後活用が期待されている。

学生の学習を活性化し、効果的な教育を行うため、e ラーニング導入を目指した学習会の実施、新入生宿泊研修で実施している二年次生をファシリテータとした SA 制度の確立等、教育内容や教育方法の改善を行った。大学院では他職種連携を含めた指導体制の検討として、産業技術総合研究所との意見交換を実施した。学長と学生（学部生、大学院生）による教育に関する懇談会で学生からの直接の意見聴取や学生による科目別満足度調査及び総合満足度調査を継続して実施し、現行カリキュラムの評価、教員へのフィードバックを行い、教育方法の改善等の授業への反映を啓発した。

成績評価、単位認定、学位授与の適切性については、ガイダンス、学生便覧を用いて GPA 制度、活用について学生へ周知し実施している。また、レポートや課題等の評価についても、評価視点、模範解答等を学生に公示し、ディプロマ・ポリシーに基づき、学務委員会による成績素点を基礎とした厳格・公正な成績評価及び単位認定を継続して適切に実施した。

学生の学修成果については、学務委員会が全体を取りまとめ、教授会で最終確認・認定するという方式で、学生の学修状況を把握している。

継続して、コースコーディネーター及び学務委員によるシラバスの精査、定期的なシラバスの点検の実施、教育内容の体系的編成や教育方法の適切性に関する評価を行い、教育の改善を図った。また、シラバスに各学科における先修要件を受講要件に記載することを教員間で共有し、学生が体系的に学修していくための履修のステップがわかりやすくなるように改善した。専攻科は実習施設と改正カリキュラムについて意見交換を実施し、得られた意見に基づき改正カリキュラム案を作成した。大学院は博士前期課程の専攻、コース等の見直しについて検討を開始し、併せて県内保健医療福祉機関調査、修了生調査のデータ解析を実施した。

## 5. 学生の受け入れ（ポリシーの明示・公表、選抜の適切性・公正性、定員管理、点検・評価-改善・向上）

学部では、従来のアドミッション・ポリシーをより具体的に修正し、大学ホームページに掲載し、パンフレットを作成し明示するとともに、高校連絡会や高校訪問を実施、スマートフォンからアクセスを可能にする等の方法を用いて周知を図り、入試実施部会及びアドミッションセンターを中心に、学生の募集を積極的に行った。

入学試験は、推薦入学試験、前期日程・後期日程入学試験の3種の入学試験を実施し、各々の試験において入学者が適正になるよう合格者数を決定し、在籍学生数の管理は適切に行われている。また、令和2年度から実施される新入試システムにおける具体的対応を決定した。

入試改革ワーキンググループが中心となり、高等学校側の意見交換や要望等の入試改革についての情報収集を図るとともに、入学生の入学試験時の成績と入学後の成績や休・退学状況との相関性など分析し、それらのデータに基づき入学試験委員会では、より適切な入試を実施していくための新たな方針・方向性を検討し改善向上に努めている。

編入学試験は、平成26年度より見合わせており、平成31年度についても継続して実施しないことを決定した。

助産学専攻科は、推薦入試、および一般入試の制度の周知および受験生の確保のため、説明会を開催し広報活動を行った。受け入れ方針等に基づき、公正かつ適切に学生募集及び入学者選抜を実施し、定員に見合った適切な入学者数を確保できた。

入試改革についての情報収集を図るとともに、入試の方法についても適宜検討し、マイナーチェンジを行った。また、入試改革ワーキングで、県内定着数の確保、入試による入学者の成績の格差解消等を検討し、今後の入試を抜本的に見直すこととした。

大学院においては、学生募集要項や大学ホームページ、大学説明会のほか、学術雑誌への入試情報の掲載、関係機関へのリーフレットの配布等を積極的に行いアドミッション・ポリシーの周知を継続して実施した。早期からの広報活動を充実させるために、病院等へのリーフレット送付に加えて、学内行事（就職ガイダンス等）の際にも病院職員へリーフレットを配布した。さらに、社会人の積極的な受入れを促進するため、実習病院や関連機関で就業している専門学校卒業生への入学資格認定制度の周知、就業を継続しての履修が可能なこと等、社会人入学者に対する制度に関する周知に努めた。平成26年度から引き続き大学院説明会を6月上旬に実施し入学試験は10月上旬に実施した。

入学試験は大学院選抜部会が中心となり、学長指名による部会長の下、研究科の教員及び事務職員の体制により、試験実施や入学試験の問題の作成から採点について円滑・公正に実施した。筆記試験・面接試験とも、評価者に対して公平・公正な評価の重要性を周知し、合否評価の公平性に取り組んでいる。平成31年度大学院入学試験においては、近隣の医療・教育施設への訪問を通じて情報収集活動等を行い、広報活動に努め、博士前期課程・後期課程ともに定員を上回る受験生を確保できた。継続して収容定員数管理を徹底して行い、規定数を充足する

入学者数管理をおこなった。

懇談会の機会や指導教員を通じての学生の意見聴取を行い指導体制についての点検・評価の実施、入学試験の評価表の形式や評価方法の改善について毎年継続して検討を行っている。

#### 6. 教員・教員組織（編成方針の明確さ、教育課程との整合性、教員人事の適切性、質の向上）

学部、大学院共に教育理念・目的を達成するため、教育・研究を担当するに相応しい教員の確保と組織づくりの実現を目指して、大学が求める教員像及び教員組織の編成方針（研究業績に偏らないバランスのいい採用基準）について教職員の理解を図った。これに加え大学院では、研究指導資格を満たす教員の人事方針について教員審査の場面、自己点検・評価活動等を通しての機会理解を図り、若手教員に対して大学院教員としての審査を積極的に実施した。

定年退職教員がある場合は早期に人事活動を実施するという方針の下、欠員が生じた場合には、速やかに公募による人事または昇任人事を適宜実施し、厳正な審査の上で積極的に大学及び大学院教員審査を進めた。公募については、関係大学・諸機関への周知、大学ホームページへの掲載及び研究者人材データベース（JREC-IN）への掲載等により広く適任者を募集した。迅速で柔軟な教員人事に努め、教育の質の維持・向上に相応しい教員組織の充実を図った。

教職員が連携し、教育・研究・臨床の向上を目指して能力開発に取り組むため、SD・FD委員会のもとにSD・FD専門部会が実働し、教員から開催企画提案を募り、授業や研究に直結するテーマで全学FD（第31回）、IPUHSミーティングを3回開催した。

教員組織の適切性の評価及び改善・向上については、各部署の教員構成、定年の見通し等について企画調整会議等で確認した。また、不正防止計画推進本部の企画としての各種研修会やeラーニングの実施、主に若手教員を対象とした科研費等の外部研究資金の獲得に向けた勉強会の開催、採択された申請書の学内公開に協力した教員に対する個人研究費へのインセンティブの仕組みを整備して、教員個々の質向上に対する意識化を図った。

#### 7. 学生支援（学生支援方針の明示、支援体制の整備・適切性、点検・評価-改善・向上）

障害を持つ学生への具体的な教育的支援ならびに学生生活支援についての方針を、学生委員を通じて教員に対する周知を行った。すべての学生が公平に学習する均等な機会を得られるための具体的な支援体制の整備が、今後より重要になると考えられる。

学生への教育並びに生活支援は、クラス担任による修学支援、保健室を中心とした健康相

談、学生相談室を中心とした学生相談、キャリア支援センターを中心とした就職支援が各部署でそれぞれなされ、学生委員会においてそれらの情報が共有され、問題が生じた場合には、迅速に連携が取られ、適切な支援を行った。新たに担任になった教員や新任教員に対しては、クラス担任マニュアルが配布され、学生支援の方法について周知がなされた。加えて、性の多様性に関する基本方針について検討を開始した。

就職支援については、キャリア支援センターが実施する県内医療機関等就職説明会（2回）や県内病院見学バスツアー（3回）等の事業を企画、実施した。また、アドミッションセンターにおいては県内出身生徒の受験を促進する各種大学体験プログラムや県内高校連絡会（2回）を開催した。その他、就職時の提出書類の作成支援等、きめ細かな支援を行った。実施した結果は学生への調査を行い、県内病院見学バスツアー参加した学生からの感想を得たほか、県内病院就職説明会に参加頂いた病院・施設からもフィードバックを受け、それらの結果をキャリア支援センター会議で共有し、以降の事業の改善に用いた。

また、「学長と学生の学生生活に関する懇談会」について、学生からの要望を聴くだけでなく教員が提示したテーマ（今年度は「学生のマナーに関する問題」）についてグループで話し合う形式に変更して実施し、29名の学生が参加し、活発な話し合いがなされた。出された要望に対しては、関係部署で検討し、対応できるものについては早急に改善し、対応が難しいものについては、その理由を説明し理解を求める回答資料を作成し、公表した。

## 8 教育研究等環境（整備方針、施設・設備、図書・学術情報サービス提供体制、支援環境整備、研究倫理遵守措置、点検・評価-改善・向上）

教育研究用備品の計画的な更新あるいは整備のため、教育研究環境整備委員会で審議し、施設点検、補修、備品更新計画を策定し、優先度の高い教育用備品から順次更新を進めた。

アクティブラーニング推進の教育目標に沿って、教育用のシュミレーションルーム（あいらぼ）は環境整備が継続され、自己学習環境としての場として活用されつつある。また、ラーニングコモンズも学生が多目的に活用する様子が見られ、さらなる学生の主体的学習を推進する教育環境の整備として学内無線LAN利用可能エリアを拡大した。

図書・学術情報サービスでは、情報セキュリティ対策強化として、セキュアアクセスのID、パスワード設定ルールの見直しを実施し、拡大教授会などの機会を通じて、情報セキュリティ対策の周知を実施した。本学全学科に関連する「医療の視点と生活者の視点を備えた医療専門職の育成」に寄与する図書の選定について、学科・センター・附属病院の図書研究委員会委員を中心に選書を行った。必要な図書を効率的に整備するための予算の有効活用の観点から、現在の図書館の機能を維持・発展に努めるとともに、卒業生を対象に実施した調査をもとに、附属図書館の活用実態を分析し、活用支援に関する問題点の検討を開始した。図書館、学術情報サービスを提供に関して、デジタルサイネージを活用し、情報提供を充実

させたり、特別展示等の企画を通して図書貸出数の増加を図ったり様々な活動を通して図書館への入館者及び利用者の増大に取り組んだ結果、入館者数は減少傾向にあるものの、貸出数は増加した

教育支援の視点からの教育環境整備に関する活動としては、障害を持つ学修者支援に関する具体的内容・方法について、図書館スタッフと情報提供や支援の実施体制を検討した。また、「医療統計セミナー」、「レポートの書き方」セミナー、学術情報サービスの利用を支援するための文献検索セミナーを開催した。

教員への研究支援として、科学研究費補助金等の競争的研究資金の獲得に向けた支援システムを検討し、平成30年度も研修会を行った。科学研究費補助金における審査及び評価方法の変更に関する説明会、奨励研究への申請に関する獲得講習会を開催した。附属病院職員の参加があり、実際に科学研究費の申請に結びついた。

研究倫理を遵守した研究の推進のための支援では、研究倫理委員会が中心となって、教員・職員・大学院生及び学部学生を対象に3回の研修会を実施し、『科学の健全な発展のために一誠実な科学者の心得ー』（日本学術振興会編）に基づいたeラーニング教材「eL CoRE」（日本学術振興会）を用いて研究倫理に関するeラーニング教育を実施し、教員および大学院生の倫理審査申請予定者を対象に研究倫理研修会を企画・実施し、研究倫理の浸透を図った。倫理委員会は月1回の頻度で定例に開催し、審査結果は教授会に報告し、学内ホームページに結果を公開している。

動物実験委員会では、平成28年度に公私立大実験動物施設協議の外部評価を受審し、適切に運営していることの認証を受けており、平成30年度も継続して適切な運営に努めた。動物実験倫理の向上のために講習会の開催と動物慰霊祭を行った。動物舎・実験室を適正に維持・管理するために、微生物モニタリング、特定外来生物・遺伝子改変動物の飼養の管理、利用状況を把握のための巡回視察等を行い、併せて動物実験に関する情報公開を進めた。

大学敷地内全体の教育研究環境整備の一環として、保健福祉部と大学幹部教職員との間で定期的な協議を実施し、構内設備、教育環境備品の更新計画について協議を行った。

## 9 社会連携・社会貢献（方針、適切な還元、点検・評価-改善・向上）

社会連携および地域貢献事業は、国際交流に関する取り組みも社会連携の枠組みの中で推進してきた。

地域貢献研究センター運営委員会が中心に取り組んだ地域貢献事業は、学内での実施に関するものとしては、教育課程として摂食・嚥下障害看護認定看護師教育課程、専任教員養成講習会を専門職対象に定例開講している。また、地域貢献研の研究テーマの募集・研究費の配分・研究成果の報告会を実施した。学外に関連する事業としては、一般住民の方々を対象とした公開講座も例年実施し、平成30年度は夏休み親子科学教室に72名参加、一般医療教



育を4回実施し、参加者は合計72名であった。他の機関との連携事業では、機器開発促進部会、医工連携事業、国立研究開発法人産業技術総合研究所との連携協定の締結、などを実施した。

国際交流は、国際交流員会が中心となり推進した。平成30年度に台湾高雄医学大学と国際連携協定を締結し、その記念として高雄医学大学副学長王秀紅氏による講演会を開催した。

海外派遣研修では応募者がなく派遣が見送りとなったが、国際多職種協働実習（台湾高尾医学大学コースH30.9/2～H30.9/8）は学生15名（内大学院生1名）が参加した。

高雄医学大学との交流（H30.7/2～H30.7/27）は、作業療法学科学生12名、理学療法学科学生4名（大学院生含む）、医療映像系2名を受入れ、県における高齢者・障害者施策の概要を学び、医療・福祉・教育現場での取組状況を学んだ。

各教員の実施した社会貢献／地域貢献活動の実績は、上期・下期の2回に分けて、地域貢献研究センターで情報を集約している。各教員の実施した社会貢献／地域貢献活動の実績は、教員評価項目の一つになっており、各教員が作成した報告書について、教員が所属する学科長／センター長が確認し、さらに学長が評価している。取り組みの成果を研究発表会等で公開することを通して、学内教員相互の向上並びに地域への還元となっている。

## 10. 大学運営・財務（方針、権限の明示・適切な運営、予算執行の適切性、事務

組織の機能、職員の質の向上、点検・評価-改善・向上）

大学運営の方針は「第二期茨城県立医療大学改革プラン検討委員会報告書」に基づき、学長室や各委員会が中心となり、各々の役割と権限を行使し、質の高い教育・研究の実現に向け第2期アクションプランを確実に実現していくために、作成した工程表をもとに進捗状況を確認・評価するためのアクションプラン運用会議において評価を実施した。学長補佐体制の強化と権限の明示のため、自己点検・評価部門とFD／SD部門担当の2名の学長特別補佐を任命した。また、学長室において、多機能サテライトキャンパスの設置に向けた検討を開始し、電子図書館の導入可能性の検討、他公立大学サテライトキャンパスの視察などを実施した。

教員、事務職員の質の向上は、大学運営内容の質を左右する重要事項であることから、企画運営委員会のメンバーで構成するSD・FD委員会において、下部組織であるSD・FD専門部会とともに企画運営を行った。

教職員が連携し、キャリア支援センターやアドミッションセンター及び教育・学修センター等について円滑で効率的な運営に努め、大学の質の向上を図った。予算に関しては、財務会計出前研修などを実施し教員・事務職員相互の理解を深め、財務規則等に基づき適正な予算執行を行った。また、開学24年が経過し、大学内の施設設備の老朽化も見られるため、計画的な更新、修繕を進め施設・設備のための予算を確保し長寿命化を図った。また、今年度予定していた設備・機器の更新に計画通りに取り組んだ。

上記の運営に関する適切性については県の監査実施に伴い監査調書を作成し定期的に点検・評価を行っており、監査実施後の評価において特に改善点等はなかったが、一層効率的な運営を推進できるように部署ごとのPDCAサイクルの恒常的な推進を図りつつ改善・向上に向けた見直しを継続した。

教育研究活動を安定して推進するための財政基盤の確保については、各種の研究助成財団が運営する研究助成金についての情報提供や若手教員を対象とした科学研究費等の競争的研究資金の獲得に向けての勉強会や一般教員を対象に同様の講習会を実施して、教員の外部資金獲得への意識の醸成を継続して行い、教育研究を安定して遂行するばかりでなく、質の改善のために必要かつ十分な財政的基盤を確立することに努めた。病院職員の科学研究費助成事業(奨励研究)への応募の推進方策について検討し、病院職員への獲得支援を行い、6名の応募があった。

#### 1 1. 付属病院

付属病院は医療系教育課程の4学科(看護学, 理学療法学, 作業療法学, 放射線技術科学)を持つ本学の教育において、学生の臨床実習における教育並びに大学の教員及び院内職員の臨床研究・研修において重要な役割を果たしている。また、リハビリテーション専門病院として県内のリハビリテーション医療の推進をはじめ、リハビリテーション環境の改善に向けた支援を行っている。

学部教育では大学の4学科をはじめとし、他の医療職養成校からの学生実習を受け入れ、大学院生教職員の研究・研修の支援を行った。

リハビリテーション医療推進においては、広域支援センター連絡会議を新たに開催した。また、茨城県小児リハ推進支援センターとして、県北地域で重症心身障がい児(者)の在宅支援研修会、実技研修会並びに水戸市での研修会を開催した。

今年度から全国自治体病院学会への研究発表を推奨し、発表7演題中1演題が優秀演題に推薦された。

## ○統計資料編(H26～H30)

1	国家試験合格率	1
2	教員異動実績	1
3	就職率	1
4	教員組織	1
5	職員数（SS比・ST比）	3
6	研究指導教員総人数	4
7	研究指導教員審査人数	4
8	教員資質向上対策研修等	4
9	教員学位取得状況	4
10	筑波大学・茨城大学との単位互換実績	5
11	あいらぼ利用実績	5
12	全学FD研修会開催実績	5
13	大学院FD研修会開催実績	6
14	I P U H S ミーティング開催実績	6
15	G P A	8
16	オープンキャンパスの概要	8
17	助産学専攻科説明会の概要	9
18	大学院説明会の概要	9
19	大学の定員管理状況	9
20	助産学専攻科の定員管理状況	9
21	大学院の定員管理状況	10
22	入学者選抜試験結果	10
23	大学体験プログラム実績	16
24	高校生公開授業	16
25	学生相談室利用件数	16
26	保健室利用件数	16
27	キャリア支援センター利用実績	16
28	学部卒業生進路状況	17
29	助産学専攻科卒業生進路状況	17
30	大学院修了生進路状況	17
31	求人状況	18
32	日本学生支援機構 奨学金の推薦人数	18
33	県内高等学校連絡会参加校数	19
34	図書館利用実績	19
35	図書数の推移	19
36	個人研究費配分額	19
37	科学研究費補助金の採択状況	20
38	科学研究費間接経費の使途	20
39	外部資金の受入状況	20
40	倫理審査実績	21
41	専任教員の研究業績	21
42	公開講座開講実績	22
43	教員の地域貢献活動状況	22
44	地域貢献研究テーマ	22
45	専任教員養成講習会	23
46	認定看護師教育課程	23
47	付属病院患者統計	24
48	主な事務職員研修	24
49	大学予算の当初予算額及び決算額	27
50	付属病院予算の当初予算額及び決算額	28

1 国家試験合格率

保健医療学部	平成26年度 (本学17期生)			平成27年度 (本学18期生)			平成28年度 (本学19期生)			平成29年度 (本学20期生)			平成30年度 (本学21期生)		
	受験者数	合格者数	合格率(%)	受験者数	合格者数	合格率(%)	受験者数	合格者数	合格率(%)	受験者数	合格者数	合格率(%)	受験者数	合格者数	合格率(%)
保健師	44	44	100.0	53	50	94.3	48	45	93.8	52	50	96.2	55	52	94.5
看護師	40	39	97.5	53	53	100.0	48	48	100.0	52	52	100.0	55	55	100.0
理学療法士	36	36	100.0	44	44	100.0	38	38	100.0	42	40	95.2	39	38	97.4
作業療法士	40	38	95.0	33	32	97.0	44	42	95.5	35	35	100.0	39	38	97.4
診療放射線技師	38	34	89.5	36	36	100.0	46	46	100.0	38	36	94.7	40	40	100.0

助産学専攻科	平成26年度			平成27年度			平成28年度			平成29年度			平成30年度		
	受験者数	合格者数	合格率(%)	受験者数	合格者数	合格率(%)	受験者数	合格者数	合格率(%)	受験者数	合格者数	合格率(%)	受験者数	合格者数	合格率(%)
助産師	11	11	100.0	9	9	100.0	11	10	90.9	7	7	100.0	10	10	100.0

2 教員異動実績

(単位：人)

	平成26年度内	平成27年度内	平成28年度内	平成29年度内	平成30年度内
新規採用	7	1	11	11	4
昇任	7	2	4	5	3
退職	3	7	11	6	7

3 就職率

	平成26年度(第17期生)			平成27年度(第18期生)			平成28年度(第19期生)			平成29年度(第20期生)			平成30年度(第21期生)		
	就職希望者数	就職者数	就職率(%)	就職希望者数	就職者数	就職率(%)	就職希望者数	就職者数	就職率(%)	就職希望者数	就職者数	就職率(%)	就職希望者数	就職者数	就職率(%)
学部生	147	147	100.0	162	162	100.0	167	167	100.0	154	154	100.0	164	164	100.0

	平成26年度			平成27年度			平成28年度			平成29年度			平成30年度		
	就職希望者数	就職者数	就職率(%)	就職希望者数	就職者数	就職率(%)	就職希望者数	就職者数	就職率(%)	就職希望者数	就職者数	就職率(%)	就職希望者数	就職者数	就職率(%)
大学院生	19	19	100.0	18	18	100.0	19	19	100.0	20	20	100.0	23	23	100.0
助産学専攻科	11	11	100.0	9	9	100.0	11	11	100.0	7	7	100.0	10	10	100.0

4 教員組織(4月1日現在：現員)

平成26年度

(単位：人)

所 属	教 授	准教授	講 師	助教	計	嘱託助手
学 長	1				1	
助産学専攻科	1	1	0	1	3	0
看護学科	7	8	2	9	26	5
理学療法学科	5	4	1	6	16	4
作業療法学科	4	3	3	5	15	4
放射線技術科学科	6	3	0	6	15	4
人間科学センター	5	3	0	1	9	5
医科学センター	8	2	0	1	11	5
付属病院	1	4	5	0	10	0
合 計	38	28	11	29	106	27

平成27年度

(単位：人)

所 属	教 授	准教授	講 師	助教	計	嘱託助手
学 長	1				1	
助産学専攻科	1	1	0	1	3	0
看 護 学 科	6	8	2	9	25	5
理学療法学科	5	4	1	6	16	4
作業療法学科	4	3	2	5	14	5
放射線技術科学科	6	3	0	6	15	4
人間科学センター	5	3	0	1	9	5
医科学センター	8	2	0	2	12	5
付属病院	1	4	6	0	11	0
合 計	37	28	11	30	106	28

平成28年度

(単位：人)

所 属	教 授	准教授	講 師	助教	計	嘱託助手
学 長	1				1	
助産学専攻科	1	1	0	1	3	0
看 護 学 科	7	9	1	8	25	5
理学療法学科	5	4	1	6	16	3
作業療法学科	4	3	3	5	15	4
放射線技術科学科	6	3	0	6	15	4
人間科学センター	5	2	1	1	9	5
医科学センター	8	2	0	2	12	5
付属病院	1	4	6	0	11	0
合 計	38	28	12	29	107	26

平成29年度

(単位：人)

所 属	教 授	准教授	講 師	助教	計	嘱託助手
学 長	1				1	
助産学専攻科	1	1	0	1	3	0
看 護 学 科	7	9	1	9	26	4
理学療法学科	5	4	1	5	15	4
作業療法学科	4	3	3	5	15	4
放射線技術科学科	6	3	0	5	14	4
人間科学センター	5	2	1	1	9	4
医科学センター	8	2	0	1	11	3
付属病院	1	4	6	0	11	0
合 計	38	28	12	27	105	23

平成30年度

(単位：人)

所 属	教 授	准教授	講 師	助教	計	嘱託助手
学 長	1				1	
助産学専攻科	1	1	0	1	3	
看 護 学 科	7	9	1	8	25	5
理学療法学科	5	4	1	6	16	4
作業療法学科	4	3	3	4	14	4
放射線技術科学科	6	3	0	5	14	4
人間科学センター	5	2	1	1	9	4
医科学センター	8	2	0	2	12	5
付属病院	1	4	5	0	10	
合 計	38	28	11	27	104	26

## 5 職員数

(単位：人)

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
常勤職員		155	189	180	201	33
	総務課	15	16	15	15	14
	図書館・情報課					
	教務課	8	8	9	8	9
	付属病院					
	病院管理課	8	9	8	9	10
	医療職	124	156	148	169	
臨時及び非常勤		64	65	71	57	30
	総務課	11	13	13	12	12
	図書館・情報課					
	教務課	11	11	9	9	9
	付属病院					
	病院管理課	5	6	7	8	9
	医療職	37	35	42	28	
休職者等		9	17	14	17	
合計		228	271	265	275	63

## SS比・ST比

年度	学生数 (学部・大学院・助産専攻科含む)	教員数 (助教以上)	職員数 (非常勤・臨時除く)	ST比	SS比
				学生/教員	学生/職員
平成25年度	751	104	26	7.2	28.9
平成26年度	756	106	23	7.1	32.9
平成27年度	786	106	24	7.4	32.8
平成28年度	787	107	24	7.4	32.8
平成29年度	783	105	23	7.4	34.0
平成30年度	784	104	23	7.5	34.0

## 6 研究指導教員総人数

(単位：人)

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
研究指導教員（前期）	43	43	47	48	48
研究指導補助教員（前期）	12	11	14	12	11
研究指導教員（後期）	34	36	39	40	41
研究指導補助教員（後期）	3	3	4	5	5

※博士前期課程、博士後期課程で分けてカウント

(例) A教員…前期○合、後期○合 の場合は、それぞれ1ずつカウント

## 7 研究指導教員審査人数

(単位：人)

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
研究指導教員（前期）	0	8	0	1	2
研究指導補助教員（前期）	2	4	0	0	1
研究指導教員（後期）	0	7	8	1	3
研究指導補助教員（後期）	0	1	7	2	1

## 8 教員資質向上のための研修回数

(単位：回)

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
全学FD研修会	1	1	1	1	1
大学院FD研修会	1	1	1	1	1
I P U ミーティング	6	8	7	5	3
公開授業	1	1	1	1	1
新任教員研修会	1	1	1	1	1
学修アドバイザー研修会	1	1	1	1	1

## 9 教員学位取得状況(4月1日現在)

平成26年度 (単位：人)

	博士	修士	学士	計
学長	1			1
教授	34	3	0	37
准教授	19	9	0	28
講師	6	5	0	11
助教	7	19	3	29
合計	67	36	3	106

平成27年度 (単位：人)

	博士	修士	学士	計
学長	1			1
教授	33	3	0	36
准教授	19	9	0	28
講師	4	5	2	11
助教	10	19	1	30
合計	67	36	3	106

平成28年度

	博士	修士	学士	計
学長	1			1
教授	34	3		37
准教授	21	7		28
講師	4	5	2	11
助教	12	16	2	30
合計	72	31	4	107

平成29年度

	博士	修士	学士	計
学長	1			1
教授	34	3		37
准教授	21	7		28
講師	5	5	2	12
助教	9	15	3	27
合計	70	30	5	105

平成30年度

	博 士	修 士	学 士	計
学 長	1			1
教 授	34	3		37
准教授	21	7		28
講 師	3	5	3	11
助 教	9	17	1	27
合 計	68	32	4	104

10 筑波大学・茨城大学との単位互換実績

(単位：人)

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
他大学学生	筑波大学から	0	0	0	0	0
	茨城大学から	1	2	1	1	1
本学学生	筑波大学へ	3	1	1	6	1
	茨城大学へ	0	0	0	0	0

11 IPUあいらび利用実績

(単位：人)

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
学部生	460	448	564	450	605
大学院生	0	0	0	0	0
教員	80	80	83	50	77
付属病院	46	75	117	129	105
外部	473	437	664	789	966

外部・・・オープンキャンパスの利用者、中学生講座での中学生等

12 全学FD研修会開催実績

平成26年度

テーマ	第27回全学FD研修会／開学20周年記念プレイベント第2回記念講演 研修会テーマ：「学びがいのある大学づくり」 講演：「自分は今どんな大学にいるか」この大切な問い―「自校教育」とは何か―
日時	平成26年10月27日
参加人数	101名

平成27年度

テーマ	第28回全学FD研修会 研修会テーマ及び講演：「アクティブラーニングにつなげる評価と学習方法～ICEモデルの活用～」
日時	平成27年10月26日
参加人数	102名

平成28年度

テーマ	第29回全学FD研修会 研修会テーマ及び講演：「保健医療専門職育成のためのプロフェッショナリズム教育」
日時	平成28年10月24日
参加人数	90名

平成29年度

テーマ	第30回全学SD・FD研修会 研修会テーマ及び講演：「高大接続システム改革～入学者選抜の改革に対する考え方～公立大学における対応」
日時	平成29年10月23日
参加人数	96名

※参加人数には事務職員を含む。

平成30年度

テーマ	第31回全学SD・FD研修会 研修会テーマ及び講演：「地域における多職種連携教育と大学の役割～ごちゃまぜ、置き去り、むちゃぶり～」
日時	平成30年10月22日
参加人数	101名



13 大学院FD研修会開催実績

平成26年度

テーマ	保健医療科学の創造と教育 ーリサーチマインド豊かな医療人の育成を目指してー
日時	平成26年10月27日（月）15時30分～17時30分
参加人数	59名

平成27年度

テーマ	「保健医療科学」について語り合しましょう
日時	平成27年10月26日（月）13時30分～15時00分
参加人数	72名

平成28年度

テーマ	本学が目指す大学院とは
日時	平成28年10月24日（月）13時30分～14時30分
参加人数	72名

平成29年度

テーマ	高大接続システム改革～入学者選抜の改革に対する考え方～公立大学における対応
日時	平成29年10月23日（月）14時00分～16時00分
参加人数	96名

平成30年度

テーマ	第31回全学SD・FD研修会 研修会テーマ及び講演：「地域における多職種連携教育と大学の役割～ごちゃまぜ、置き去り、むちゃぶり～」
日時	平成30年10月22日
参加人数	101名

14 IPUミーティング開催実績

平成26年度

第13回	テーマ	アクティブラーニングについて考える（2）：「授業でのICT機器活用法のいろいろ～ヲタクに訊け！～」
	日時	平成26年7月8日
	参加人数	44名
第14回	テーマ	「保健医療とチームワーク演習」開講に向けた担当教員研修会
	日時	平成26年8月25日
	参加人数	10名
第15回	テーマ	看護学教育におけるFDの国内動向
	日時	平成27年2月19日
	参加人数	26名
第16回	テーマ	「国際多職種協働実習」の実施経過とこれからの課題
	日時	平成27年2月23日
	参加人数	37名
第17回	テーマ	本学におけるシミュレーション教育の在り方とIPUあいらぼの活用方法についての展望
	日時	平成27年3月3日
	参加人数	33名
第18回	テーマ	アカデミック・ライティング教育の基本ポイント：「レポートを書く」のではなく「レポートという文書を作成する」という考えを伝える
	日時	平成27年3月20日
	参加人数	47名

平成27年度

第19回	テーマ	「チームワーク入門実習」担当者研修
	日時	平成27年6月1日
	参加人数	35名
第20回	テーマ	授業に関連した感染予防の基礎知識
	日時	平成27年7月22日
	参加人数	31名
第21回	テーマ	平成26年度「保健医療とチームワーク演習」総括
	日時	平成27年7月31日
	参加人数	22名
第22回	テーマ	公的研究費コンプライアンス研修会
	日時	平成27年9月30日
	参加人数	122名

第23回	テーマ	「保健医療とチームワーク演習」担当者研修
	日時	平成27年11月26日
	参加人数	11名
第24回	テーマ	茨城県立医療大学におけるIPEの現状と課題
	日時	平成28年2月9日
	参加人数	82名
第25回	テーマ	看護学科教員対象ワークショップ「臨地実習での教育の質保証を考える（学習効果の上がりやすい実習記録を考えよう）」
	日時	平成28年2月22日
	参加人数	22名
第26回	テーマ	看護学科教員対象ワークショップ「臨地実習での教育の質保証を考える（学生の力を引き出す指導を考えよう）」
	日時	平成28年3月8日
	参加人数	19名

平成28年度

第27回	テーマ	地域協働型プライマリ・ケアの実現に向けて
	日時	平成28年4月15日
	参加人数	61名
第28回	テーマ	アクティブラーニング技法の獲得
	日時	平成28年8月2日
	参加人数	21名
第29回	テーマ	高度実践看護師教育の現状と課題
	日時	平成28年8月4日
	参加人数	36名
第30回	テーマ	公的研究費コンプライアンス研修会
	日時	平成28年9月28日
	参加人数	137名
第31回	テーマ	障がい者を受け入れる大学の対応
	日時	平成29年1月25日
	参加人数	66名
第32回	テーマ	教学ガバナンスと教育の内部質保証
	日時	平成29年2月21日
	参加人数	66名
第33回	テーマ	IRオフィスの設計と運用
	日時	平成29年3月15日
	参加人数	62名

平成29年度

第34回	テーマ	当事者からみた保健医療の実態と課題
	日時	平成29年6月15日
	参加人数	34名
第35回	テーマ	公立大学の現状と課題—時代をLEADする公立大学—
	日時	平成29年8月10日
	参加人数	50名
第36回	テーマ	公的研究費コンプライアンス研修会
	日時	平成29年9月27日
	参加人数	106名
第37回	テーマ	学生のキャリアパス
	日時	平成30年2月6日
	参加人数	58名
第38回	テーマ	学部IPE（専門職連携教育）とIPW（専門職連携実践）に向けた実践者研修の取り組みについて
	日時	平成30年3月19日
	参加人数	94名

平成30年度

第39回	テーマ	公的研究費コンプライアンス研修会
	日時	平成30年9月26日
	参加人数	102名
第40回	テーマ	教育改善をどのように進めるか～内部質保証のためのIRの活用～
	日時	平成30年12月19日
	参加人数	51人
第41回	テーマ	多職種連携の現状について、現場の声を聞いてみよう！（本学卒業生をシンポジストに招いた研修会の開催）
	日時	平成31年2月26日
	参加人数	42人

## 15 GPA

	学科	1年次生		2年次生		3年次生		4年次生	
		最上位 GPA	平均 GPA	最上位 GPA	平均 GPA	最上位 GPA	平均 GPA	最上位 GPA	平均 GPA
平成26年度	保健医療学部	3.62	2.73	3.58	2.61	3.53	2.57	3.94	2.83
	助産学専攻科	3.51	2.94						
平成27年度	保健医療学部	3.68	2.73	3.61	2.62	3.55	2.75	3.84	2.76
	助産学専攻科	3.46	2.89						
平成28年度	保健医療学部	3.83	2.72	3.61	2.68	3.61	2.79	3.78	2.82
	助産学専攻科	3.48	3.13						
平成29年度	保健医療学部	3.73	2.75	3.75	2.69	3.58	2.72	4.13	2.91
	助産学専攻科	3.70	3.25						
平成30年度	保健医療学部	3.72	2.79	3.72	2.62	3.53	2.74	3.90	2.85
	助産学専攻科	3.70	3.25						

## 16 オープンキャンパスの概要

項目	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
期 日	平成26年7月27日(日) 平成26年8月10日(日) いずれも、9時30分から 15時まで	平成27年7月25日(土) 平成27年7月26日(日) いずれも、9時30分から 15時まで	平成28年7月23日(土) 平成28年7月24日(日) いずれも、9時30分から 15時まで	平成29年7月22日(土) 平成29年7月23日(日) いずれも、9時30分から 15時まで	平成30年7月21日(土) 平成30年7月22日(日) いずれも、9時00分から 15時30分まで
場 所	大講義室ほか	大講義室ほか	大講義室ほか	大講義室ほか	大講義室ほか
主な内容	○全体会(入学試験の概要、学生生活及び進路・就職状況説明) ○保護者のための進学ガイダンス ○各学科等による体験コーナー、模擬授業など ○キャンパスツアー ○各種コーナー ・入試質問コーナー、過去問配布 ・経済支援質問コーナー ・大学紹介ビデオ上映 ・大学紹介パネル展示 ○図書館見学、参考図書閲覧	○全体会(入学試験の概要、学生生活及び進路・就職状況説明) ○保護者のための進学ガイダンス ○各学科等による体験コーナー、模擬授業など ○キャンパスツアー ○各種コーナー ・入試質問コーナー、過去問配布 ・経済支援質問コーナー ・大学紹介ビデオ上映 ・大学紹介パネル展示 ○図書館見学、参考図書閲覧	○オリエンテーション(入学試験の概要、学生生活及び進路・就職状況説明) ○保護者のための進学ガイダンス ○各学科等による体験コーナー、模擬授業など ○キャンパスツアー ○各種コーナー ・入試質問コーナー、過去問配布 ・経済支援質問コーナー ・大学紹介ビデオ上映 ・大学紹介パネル展示 ○図書館見学、参考図書閲覧	○オリエンテーション(入学試験の概要、学生生活及び進路・就職状況説明) ○保護者のための進学ガイダンス ○各学科紹介 ○各学科等による体験コーナー、模擬授業など ○キャンパスツアー ○各種コーナー ・入試質問コーナー、過去問配布 ・経済支援質問コーナー ・大学紹介ビデオ上映 ・大学紹介パネル展示 ○図書館見学、参考図書閲覧	○オリエンテーション(入学試験の概要、学生生活及び進路・就職状況説明) ○学生による学科紹介 ○保護者のための進学ガイダンス ○各学科等による体験コーナー、模擬授業など ○キャンパスツアー ○各種コーナー ・入試質問コーナー、過去問配布 ・経済支援質問コーナー ・大学紹介ビデオ上映 ・大学紹介パネル展示 ○図書館見学、参考図書閲覧
参加者	2,046名	2,134名	1,859名	2,592名	2,901名

項目	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
期 日	平成26年6月21日(土) 13時30分～ 16時30分	平成27年6月14日(日) 9時00分～ 12時00分	平成28年6月12日(日) 13時00分～ 16時00分	平成29年6月10日(土) 13時00分～ 16時00分	平成30年5月25日(土) 13時00分～ 16時00分
場 所	本学福利厚生棟, 実習棟ほか	本学講義棟, 実習棟ほか	本学講義棟, 実習棟ほか	本学講義棟, 実習棟ほか	本学講義棟, 実習棟ほか
主な内容	①教育課程や入学者選抜方法等の説明 ②実習室見学 ③教員・学生との個別相談	①教育課程や入学者選抜方法等の説明 ②実習室見学 ③教員・学生との個別相談	①教育課程や入学者選抜方法等の説明 ②実習室見学 ③教員・学生との個別相談	①教育課程や入学者選抜方法等の説明 ②実習室見学 ③教員・学生との個別相談	①教育課程や入学者選抜方法等の説明 ②実習室見学 ③教員・学生との個別相談
参加者	25名	28名	45名	36名	36名

項目	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
期 日	平成26年6月8日(日) 13時30分から16時30分	平成27年6月14日(日) 13時30分から16時30分	平成28年6月12日(日) 13時30分から16時30分	平成29年6月11日(日) 13時30分から16時30分	平成30年6月10日(日) 13時30分から16時30分
場 所	本学講義棟, 実習棟	本学講義棟, 実習棟	本学講義棟, 実習棟	本学講義棟, 実習棟	本学講義棟, 実習棟
主な内容	①各専攻・領域共通：大学院概要, 入学試験概要, 奨学金・入学料等の減免 ②専攻・領域別：各専攻・領域別の説明及び面談等	①各専攻・領域共通：大学院概要, 入学試験概要, 奨学金・入学料等の減免 ②専攻・領域別：各専攻・領域別の説明及び面談等	①各専攻・領域共通：大学院概要, 入学試験概要, 奨学金・入学料等の減免 ②専攻・領域別：各専攻・領域別の説明及び面談等	①各専攻・領域共通：大学院概要, 入学試験概要, 奨学金・入学料等の減免 ②専攻・領域別：各専攻・領域別の説明及び面談等	①各専攻・領域共通：大学院概要, 入学試験概要, 奨学金・入学料等の減免 ②専攻・領域別：各専攻・領域別の説明及び面談等
参加者	27名	28名	27名	47名	37名

19 大学の定員管理状況

各年度5月1日現在

専攻	入学定員(人)	収容定員(人)【A】	各年度5月1日現在									
			平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
看護学	50	200	199	208	207	209	208	1.00	1.04	1.04	1.05	1.05
理学療法	40	160	163	168	168	170	168	1.02	1.05	1.05	1.06	1.06
作業療法	40	160	160	168	168	164	168	1.00	1.05	1.05	1.03	1.03
放射線技術科学	40	160	164	169	169	163	162	1.03	1.06	1.06	1.02	1.02
合 計	170	680	686	713	712	706	706	1.01	1.05	1.05	1.04	1.04

20 助産学専攻科の定員管理状況

各年度5月1日現在

専攻	入学定員(人)	収容定員(人)【A】	在籍者数(人)【B】					在籍学生数比率【B】/【A】				
			平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
助産学専攻科	10	10	11	10	11	10	11	1.10	1.00	1.10	1.00	1.10

21 大学院の定員管理状況

各年度5月1日現在

課程名	専攻名	入学定員(人)	収容定員(人)【A】	在籍者数(人)【B】					在籍学生数比率【B】/【A】				
				平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
博士前期	看護学専攻	6	12	14	17	14	15	16	1.17	1.42	1.17	1.25	1.33
	理学療法学科・作業療法学科専攻	6	12	15	15	16	17	14	1.25	1.25	1.33	1.42	1.17
	放射線技術科学専攻	3	6	7	6	7	7	7	1.17	1.00	1.17	1.17	1.17
博士後期	保健医療科学専攻	5	15	23	25	27	28	30	1.53	1.67	1.80	1.87	2.00

22 入学者選抜試験結果

平成26年度(平成25年度実施)

保健医療学部

区分	学科	定員	志願者数	志願倍率	第一段階選抜合格者	受験者数	合格者数	手続者数	手続後辞退者	入学者の概要		
										入学者数	県内高校	占有率(%)
推薦入学	看護学科	20	76	3.8	—	75	20	20	0	20	20	100.0
	理学療法学科	16	44	2.8	—	44	16	16	0	16	16	100.0
	作業療法学科	16	31	1.9	—	31	16	16	0	16	16	100.0
	放射線技術科学学科	16	47	2.9	—	47	16	16	0	16	16	100.0
	小計	68	198	2.9	—	197	68	68	0	68	68	100.0
一般前期	看護学科	25	81	3.2	81	80	28	26	0	26	21	80.8
	理学療法学科	19	54	2.8	54	52	21	21	1	20	4	20.0
	作業療法学科	19	49	2.6	49	46	20	20	0	20	7	35.0
	放射線技術科学学科	19	158	8.3	158	150	19	18	0	18	7	38.9
	小計	82	342	4.2	342	328	88	85	1	84	39	46.4
一般後期	看護学科	5	86	17.2	86	42	6	5	0	5	3	60.0
	理学療法学科	5	100	20.0	100	37	5	5	0	5	1	20.0
	作業療法学科	5	61	12.2	61	20	5	5	0	5	2	40.0
	放射線技術科学学科	5	149	29.8	149	80	6	6	0	6	1	16.7
	小計	20	396	19.8	396	179	22	21	0	21	7	33.3
合計	看護学科	50	243	4.9	167	197	54	51	0	51	44	86.3
	理学療法学科	40	198	5.0	154	133	42	42	1	41	21	51.2
	作業療法学科	40	141	3.5	110	97	41	41	0	41	25	61.0
	放射線技術科学学科	40	354	8.9	307	277	41	40	0	40	24	60.0
	小計	170	936	5.5	738	704	178	174	1	173	114	65.9

助産学専攻科

区分	学科	定員	志願者数	志願倍率	第一段階選抜合格者	受験者数	合格者数	手続者数	手続後辞退者	入学者の概要		
										入学者数	県内高校	占有率(%)
推薦	助産学専攻科	5	5	1.0	—	5	5	5	0			
一般		5	8	1.6	—	8	6	6	0			

大学院

区分	専攻	定員	志願者数	志願倍率	第一段階選抜合格者	受験者数	合格者数	手続者数	手続後辞退者	入学者の概要		
										入学者数	県内高校	占有率(%)
一次	博士前期課程看護学専攻	6	6	1.0	—	6	5	5	0			
	博士前期課程理学療法学科・作業療法学科専攻	6	13	2.2	—	13	8	7	1			
	博士前期課程放射線技術科学専攻	3	5	1.7	—	5	4	3	0			
	博士後期課程保健医療科学専攻	5	12	2.4	—	12	7	7	0			
	小計	20	36	1.8	—	36	24	22	1			
二次	博士前期課程看護学専攻	1	3	3.0	—	3	2	2	0			

保健医療学部

区分	学科	定員	志願者数	志願倍率	第一段階 選抜 合格者	受験者数	合格者数	手続者数	手続後 辞退者	入学者の概要		
										入学者数	県内高校	占有率(%)
推薦入学	看護学科	20	74	3.7	—	74	20	20	0	20	19	95.0
	理学療法学科	16	44	2.8	—	44	16	16	0	16	14	87.5
	作業療法学科	16	36	2.3	—	36	16	16	0	16	15	93.8
	放射線技術科学科	16	50	3.1	—	50	16	16	0	16	16	100.0
	小計	68	204	3.0	—	204	68	68	0	68	64	94.1
一般前期	看護学科	25	79	3.2	79	76	28	26	1	25	23	92.0
	理学療法学科	19	112	5.9	111	105	20	20	0	20	6	30.0
	作業療法学科	19	46	2.4	46	44	20	20	0	20	7	35.0
	放射線技術科学科	19	90	4.7	90	84	19	17	0	17	3	17.6
	小計	82	327	4.0	326	309	87	83	1	82	39	47.6
一般後期	看護学科	5	86	17.2	86	34	7	7	0	7	3	42.9
	理学療法学科	5	86	17.2	85	44	7	6	0	6	1	16.7
	作業療法学科	5	66	13.2	66	32	5	5	0	5	1	20.0
	放射線技術科学科	5	75	15.0	75	32	7	7	0	7	1	14.3
	小計	20	313	15.7	312	142	26	25	0	25	6	24.0
合計	看護学科	50	239	4.8	165	184	55	53	1	52	45	86.5
	理学療法学科	40	242	6.1	196	193	43	42	0	42	21	50.0
	作業療法学科	40	148	3.7	112	112	41	41	0	41	23	56.1
	放射線技術科学科	40	215	5.4	165	166	42	40	0	40	20	50.0
	小計	170	844	5.0	638	655	181	176	1	175	109	62.3

助産学専攻科

区分	学科	定員	志願者数	志願倍率	第一段階 選抜 合格者	受験者数	合格者数	手続者数	手続後 辞退者	入学者の概要		
										入学者数	県内高校	占有率(%)
推薦	助産学専攻科	5	7	1.4	—	7	5	5	0			
一般		5	13	2.6	—	13	5	5	0			

大学院

区分	専攻	定員	志願者数	志願倍率	第一段階 選抜 合格者	受験者数	合格者数	手続者数	手続後 辞退者	入学者の概要		
										入学者数	県内高校	占有率(%)
一次	博士前期課程 看護学専攻	6	12	2.0	—	9	8	8	0			
	博士前期課程 理学療法学科・作業療法学科専攻	6	17	2.8	—	13	8	8	0			
	博士前期課程 放射線技術科学専攻	3	7	2.3	—	5	4	3	0			
	博士後期課程 保健医療科学専攻	5	12	2.4	—	12	6	6	0			
	計	20	48	2.4	—	39	26	25	0			

保健医療学部

区分	学科	定員	志願者数	志願倍率	第一段階 選抜 合格者	受験者数	合格者数	手続者数	手続後 辞退者	入学者の概要		
										入学者数	県内高校	占有率(%)
推薦入学	看護学科	20	81	4.1	—	81	20	20	0	20	20	100.0
	理学療法学科	16	41	2.6	—	41	16	16	0	16	16	100.0
	作業療法学科	16	26	1.6	—	26	16	16	0	16	14	87.5
	放射線技術科学科	16	50	3.1	—	49	16	16	0	16	16	100.0
	小計	68	198	2.9	—	197	68	68	0	68	66	97.1
一般前期	看護学科	25	116	4.6	116	108	27	26	1	26	19	73.1
	理学療法学科	19	64	3.4	64	61	22	22	0	22	5	22.7
	作業療法学科	19	61	3.2	61	57	20	19	0	19	4	21.1
	放射線技術科学科	19	76	4.0	76	66	19	19	0	19	3	15.8
	小計	82	317	3.9	317	292	88	86	1	86	31	36.0
一般後期	看護学科	5	89	17.8	89	39	6	5	0	5	3	60.0
	理学療法学科	5	77	15.4	77	34	5	5	0	5	2	40.0
	作業療法学科	5	47	9.4	47	13	7	6	0	6	1	16.7
	放射線技術科学科	5	81	16.2	81	30	5	5	0	5	1	20.0
	小計	20	294	14.7	294	116	23	21	0	21	7	33.3
合計	看護学科	50	286	5.7	205	228	53	52	1	51	42	82.4
	理学療法学科	40	182	4.6	141	136	43	43	0	43	23	53.5
	作業療法学科	40	134	3.4	108	96	43	41	0	41	19	46.3
	放射線技術科学科	40	207	5.2	157	145	40	40	0	40	20	50.0
	小計	170	809	4.8	611	605	176	176	1	175	104	59.4

助産学専攻科

区分	学科	定員	志願者数	志願倍率	第一段階 選抜 合格者	受験者数	合格者数	手続者数	手続後 辞退者	入学者の概要		
										入学者数	県内高校	占有率(%)
推薦	助産学専攻科	5	6	1.2	-	5	5	5	0	/	/	/
一般		5	12	2.4	-	12	6	5	0	/	/	/

大学院

区分	専攻	定員	志願者数	志願倍率	第一段階 選抜 合格者	受験者数	合格者数	手続者数	手続後 辞退者	入学者の概要		
										入学者数	県内高校	占有率(%)
一次	博士前期課程 看護学専攻	6	6	1.0	—	5	5	4	0	/	/	/
	博士前期課程 理学療法学科・作業療法学科専攻	6	12	2.0	—	12	7	7	0	/	/	/
	博士前期課程 放射線技術科学専攻	3	9	3.0	—	9	4	4	0	/	/	/
	博士後期課程 保健医療科学専攻	5	11	2.2	—	10	6	6	0	/	/	/
	計	20	38	1.9	—	36	22	21	0	/	/	/

保健医療学部

区分	学科	定員	志願者数	志願倍率	第一段階 選抜 合格者	受験者数	合格者数	手続者数	手続後 辞退者	入学者の概要		
										入学者数	県内高校	占有率(%)
推薦入学	看護学科	20	74	3.7	—	74	20	20	0	20	19	95.0
	理学療法学科	16	49	3.1	—	49	16	16	0	16	16	100.0
	作業療法学科	16	28	1.8	—	28	17	17	0	17	17	100.0
	放射線技術科学科	16	52	3.3	—	52	16	16	0	16	16	100.0
	小計	68	203	3.0	—	203	69	69	0	69	68	98.6
一般前期	看護学科	25	50	2.0	50	48	27	27	0	27	27	100.0
	理学療法学科	19	92	4.8	92	90	18	18	0	18	6	33.3
	作業療法学科	19	42	2.2	42	40	17	17	0	17	4	23.5
	放射線技術科学科	19	82	4.3	82	73	20	20	0	20	7	35.0
	小計	82	266	3.2	266	251	82	82	0	82	44	53.7
一般後期	看護学科	5	70	14.0	70	22	4	4	1	3	3	100.0
	理学療法学科	5	88	17.6	88	37	6	6	0	6	1	16.7
	作業療法学科	5	61	12.2	61	22	6	6	0	6	3	50.0
	放射線技術科学科	5	74	14.8	74	18	6	4	0	4	2	33.3
	小計	20	293	14.7	293	99	25	20	0	19	9	47.3
合計	看護学科	50	194	3.9	120	144	51	51	1	50	49	98.0
	理学療法学科	40	229	5.7	180	176	40	40	0	40	23	57.5
	作業療法学科	40	131	3.3	103	90	40	40	0	40	24	60.0
	放射線技術科学科	40	208	5.2	156	143	40	40	0	40	25	62.5
	小計	170	762	4.5	559	553	171	171	1	170	121	71.2

助産学専攻科

区分	学科	定員	志願者数	志願倍率	第一段階 選抜 合格者	受験者数	合格者数	手続者数	手続後 辞退者	入学者の概要		
										入学者数	県内高校	占有率(%)
推薦	助産学専攻科	5	5	1.0	-	5	5	5	0	/	/	/
一般		5	37	7.4	-	37	5	5	0	/	/	/

大学院

区分	専攻	定員	志願者数	志願倍率	第一段階 選抜 合格者	受験者数	合格者数	手続者数	手続後 辞退者	入学者の概要		
										入学者数	県内高校	占有率(%)
一次	博士前期課程 看護学専攻	6	13	2.2	—	13	7	7	0	/	/	/
	博士前期課程 理学療法・作業療法専攻	6	8	1.3	—	8	8	8	0	/	/	/
	博士前期課程 放射線技術科学専攻	3	5	1.7	—	5	3	3	0	/	/	/
	博士後期課程 保健医療科学専攻	5	9	1.8	—	8	6	6	0	/	/	/
計		20	35	1.8	—	34	24	24	0	/	/	/



保健医療学部

区分	学科	定員	志願者数	志願倍率	第一段階 選抜 合格者	受験者数	合格者数	手続者数	手続後 辞退者	入学者の概要		
										入学者数	県内高校	占有率(%)
推薦入学	看護学科	20	71	3.6	—	71	20	20	0	20	20	100.0
	理学療法学科	16	37	2.3	—	37	16	16	0	16	16	100.0
	作業療法学科	16	38	2.4	—	38	16	16	0	16	16	100.0
	放射線技術科学科	16	36	2.3	—	36	16	16	0	16	16	100.0
	小計	68	182	2.7	—	182	68	68	0	68	68	100.0
一般前期	看護学科	25	71	2.8	71	66	27	22	0	22	21	95.5
	理学療法学科	19	36	1.9	36	33	19	17	0	17	6	35.3
	作業療法学科	19	33	1.7	33	31	20	20	0	20	10	50.0
	放射線技術科学科	19	67	3.5	67	65	20	19	0	19	4	21.1
	小計	82	207	2.5	207	195	86	78	0	78	41	52.6
一般後期	看護学科	5	51	10.2	51	23	11	10	0	10	9	90.0
	理学療法学科	5	75	15.0	75	26	8	8	0	8	1	12.5
	作業療法学科	5	46	9.2	46	9	5	5	0	5	0	0.0
	放射線技術科学科	5	78	15.6	78	32	7	5	0	5	1	20.0
	小計	20	250	12.5	250	90	31	28	0	28	11	39.3
合計	看護学科	50	193	3.9	122	160	58	52	0	52	50	96.2
	理学療法学科	40	148	3.7	111	96	43	41	0	41	23	56.1
	作業療法学科	40	117	2.9	79	78	41	41	0	41	26	63.4
	放射線技術科学科	40	181	4.5	145	133	43	40	0	40	21	52.5
	小計	170	639	3.8	457	467	185	174	0	174	120	69.0

助産学専攻科

区分	学科	定員	志願者数	志願倍率	第一段階 選抜 合格者	受験者数	合格者数	手続者数	手続後 辞退者	入学者の概要		
										入学者数	県内高校	占有率(%)
推薦	助産学専攻科	5	6	1.2	-	6	5	5	0	/	/	/
一般		5	30	6.0	-	30	5	5	0	/	/	/

大学院

区分	専攻	定員	志願者数	志願倍率	第一段階 選抜 合格者	受験者数	合格者数	手続者数	手続後 辞退者	入学者の概要		
										入学者数	県内高校	占有率(%)
一次	博士前期課程 看護学専攻	6	12	2.0	—	12	7	7	0	/	/	/
	博士前期課程 理学療法学科・作業療法学科専攻	6	10	1.7	—	10	6	6	0	/	/	/
	博士前期課程 放射線技術科学専攻	3	5	1.7	—	5	4	4	0	/	/	/
	博士後期課程 保健医療科学専攻	5	21	4.2	—	21	7	7	0	/	/	/
	計	20	48	2.4	—	48	24	24	0	/	/	/

保健医療学部

区分	学科	定員	志願者数	志願倍率	第一段階 選抜 合格者	受験者数	合格者数	手続者数	手続後 辞退者	入学者の概要		
										入学者数	県内高校	占有率(%)
推薦入学	看護学科	20	84	4.2	—	84	20	20	0	20	20	100.0
	理学療法学科	16	41	2.6	—	41	16	16	0	16	16	100.0
	作業療法学科	16	23	1.4	—	23	16	16	0	16	16	100.0
	放射線技術科学科	16	61	3.8	—	61	16	16	0	16	16	100.0
	小計	68	209	3.1	—	209	68	68	0	68	68	100.0
一般前期	看護学科	25	47	1.9	47	46	27	23	0	23	22	95.7
	理学療法学科	19	77	4.1	77	72	20	20	0	20	12	60.0
	作業療法学科	19	115	6.1	115	107	20	19	0	19	8	42.1
	放射線技術科学科	19	69	3.6	69	65	19	19	0	19	8	42.1
	小計	82	308	3.8	308	290	86	81	0	81	50	61.7
一般後期	看護学科	5	62	12.4	62	15	10	9	0	9	8	88.9
	理学療法学科	5	70	14.0	70	32	5	4	0	4	0	0.0
	作業療法学科	5	101	20.2	101	50	6	5	0	5	0	0.0
	放射線技術科学科	5	78	15.6	78	27	6	6	0	6	1	16.7
	小計	20	311	15.6	311	124	27	24	0	24	9	37.5
合計	看護学科	50	193	3.9	109	145	57	52	0	52	50	96.2
	理学療法学科	40	188	4.7	147	145	41	40	0	40	28	70.0
	作業療法学科	40	239	6.0	216	180	42	40	0	40	24	60.0
	放射線技術科学科	40	208	5.2	147	153	41	41	0	41	25	61.0
	小計	170	828	4.9	619	623	181	173	0	173	127	73.4

助産学専攻科

区分	学科	定員	志願者数	志願倍率	第一段階 選抜 合格者	受験者数	合格者数	手続者数	手続後 辞退者	入学者の概要		
										入学者数	県内高校	占有率(%)
学内選抜	助産学専攻科	3	3	1.0	—	3	2	2	0			
推薦		3	4	1.3	—	6	3	3	0			
一般		4	21	5.3	—	30	4	3	1			

大学院

区分	専攻	定員	志願者数	志願倍率	第一段階 選抜 合格者	受験者数	合格者数	手続者数	手続後 辞退者	入学者の概要		
										入学者数	県内高校	占有率(%)
一次	博士前期課程 看護学専攻	6	11	1.8	—	11	7	7	0			
	博士前期課程 理学療法学科・作業療法学科専攻	6	10	1.7	—	10	7	7	0			
	博士前期課程 放射線技術科学専攻	3	4	1.3	—	3	3	3	0			
	博士後期課程 保健医療科学専攻	5	13	2.6	—	13	8	8	0			
	計	20	38	1.9	—	37	25	25	0			

23 大学体験プログラム実績

	平成26年度				平成27年度				平成28年度				平成29年度				平成30年度			
	回数	(内 県外 開催)	人数	(内 県外 開催)	回数	(内 県外 開催)	人数	(内 県外 開催)	回数	(内 県外 開催)	人数	(内 県外 開催)	回数	(内 県外 開催)	人数	(内 県外 開催)	回数	(内 県外 開催)	人数	(内 県外 開催)
大学見学会	18	4	928	177	16	3	734	82	16	3	662	115	15	1	745	40	13	3	637	165
出張模擬授業	32	4	2,093	325	28	1	1,980	25	34	6	2,288	128	32	6	1,673	60	28	3	1,448	65
テーマイト体験プログラム	22	2	93	3	15	2	87	2	26	0	51	0	38	0	51	0	36	0	103	0
進路説明会	9	2	-	-	10	-	-	-	12	2	-	-	21	2	-	-	32	1	-	-

24 高校生公開授業

	科目名	科目責任者	受入れ人数
平成26年度	化学(グループB)	相良准教授	1
	地域リハビリテーション	和田野教授	2
	リハビリテーション概論	和田野教授	3
	基礎生物学	大西教授	2
平成27年度	臨床心理	山川准教授	2
	リハビリテーション概論	和田野教授	2
	臨床心理	山川准教授	1
平成28年度	リハビリテーション概論	和田野教授	7
	基礎生物学	大西教授	2
	健康障害と成り立ちⅠⅡ	馬場教授	1
	臨床心理	山川准教授	1
平成29年度	化学(グループB)	相良准教授	1
	基礎生物学	大西教授	1
	学問の時代を創った人々	才津教授	4
平成30年度	臨床心理	山川教授	1
	基礎生物学	大西教授	7
	化学(グループB)	相良准教授	2
	エンカウンター演習	佐藤(純)教授	1
	リハビリテーション概論	四津准教授	5
	臨床心理	山川教授	5
	学問の時代を創った人々	才津教授	3
	健康障害の成り立ちⅠ	馬場教授	5

25 学生相談室利用件数

(単位: 件)

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
総相談件数	60	63	111	52	32

26 保健室利用件数

(単位: 件)

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
総利用件数	1,689	1,712	1,633	1,557	1,551

\* 健診結果や結果で異常値が出た人に対する健康指導等を含む。

27 キャリア支援センター利用実績

(単位: 件)

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
総利用件数	1,913	2,109	2,509	2,579	3,122
内訳					
相談	1,226	1,362	1,486	950	1,135
資料閲覧等	687	747	1,023	1,629	1,987

資料閲覧等には、ホールにある就職情報の閲覧者は含んでいない。

## 28 学部卒業生進路状況

(単位：人)

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
卒業生数(人)	看護学科	44	53	48	52	55
	理学療法学科	36	44	38	42	39
	作業療法学科	40	33	44	35	40
	放射線技術科学科	39	36	46	38	40
	学部計	159	166	176	167	174
就職率(%)	看護学科	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
	理学療法学科	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
	作業療法学科	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
	放射線技術科学科	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
	学部平均	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
県内定着率(%)	看護学科	87.8	65.4	66.7	72.3	76.0
	理学療法学科	63.9	63.6	65.8	82.9	73.7
	作業療法学科	63.2	66.7	67.4	77.1	73.7
	放射線技術科学科	53.1	48.5	59.1	61.3	52.6
	学部平均	67.7	62.6	64.7	74.0	69.5

## 29 助産学専攻科卒業生進路状況

(単位：人)

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
卒業生数(人)	11	9	11	7	10
就職率(%)	100.0	100.0	100.0	100.0	100%
県内定着率(%)	63.6	77.8	54.5	42.9	60.0

## 30 大学院修了生進路状況

(単位：人)

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
修了者数(人)	前期課程	17	17	19	16	17
	後期課程	3	3	2	4	7
	計	20	20	22	20	24
就職率(%)	前期課程	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
	後期課程	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
	計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
県内定着率(%)	前期課程	70.5	88.2	68.5	62.5	88.2
	後期課程	0.0	66.7	66.7	75	100
	計	60.0	85.0	68.1	65.0	65.0

## 31 求人状況

	職種	求人数(人)			求人施設数(施設)		
		県内	県外	計	県内	県外	計
平成26年度	看護師	1,166	19,970	21,136	70	517	587
	保健師	75	432	507	37	118	155
	助産師	55	769	824	14	199	213
	理学療法士	250	2,879	3,129	83	711	794
	作業療法士	210	2,900	3,110	82	746	828
	診療放射線技師	46	1,183	1,229	25	421	446
	合 計	1,802	28,133	29,935	311	2,712	3,023
平成27年度	看護師	987	17,765	18,752	67	457	524
	保健師	49	394	443	31	98	129
	助産師	43	745	788	12	185	197
	理学療法士	195	2,767	2,962	74	653	727
	作業療法士	173	3,007	3,180	74	715	789
	診療放射線技師	59	1,061	1,120	34	396	430
	合 計	1,506	25,739	27,245	292	2,504	2,796
平成28年度	看護師	893	15,605	16,498	55	369	424
	保健師	40	441	481	21	105	126
	助産師	26	601	627	9	161	170
	理学療法士	217	3,396	3,613	80	700	780
	作業療法士	177	3,252	3,429	74	724	798
	診療放射線技師	69	933	1,002	40	383	423
	合 計	1,422	24,228	25,650	279	2,442	2,721
平成29年度	看護師	824	17,491	18,315	58	403	461
	保健師	136	421	557	28	105	133
	助産師	32	583	615	8	163	171
	理学療法士	205	3,319	3,524	76	712	788
	作業療法士	207	3,220	3,427	82	740	822
	診療放射線技師	58	1,004	1,062	33	372	405
	合 計	1,462	26,038	27,500	285	2,495	2,780
平成30年度	看護師	646	14,878	15,524	48	381	429
	保健師	43	382	425	21	90	111
	助産師	17	512	529	6	149	155
	理学療法士	219	3,367	3,586	76	695	771
	作業療法士	213	3,384	3,597	78	710	788
	診療放射線技師	52	923	975	26	339	365
	合 計	1,190	23,446	24,636	255	2,364	2,619

## 32 日本学生支援機構 奨学金の推薦人数

(人)

		学 科 名	1年生	2年生	3年生	4年生	合計
平成26年度	第一種推薦	保健医療学部	12	0	0	0	12
		助産学専攻科	0	0	0	0	0
	第二種推薦	保健医療学部	6	1	3	0	10
		助産学専攻科	1	0	0	0	1
平成27年度	第一種推薦	保健医療学部	10	0	1	0	11
		助産学専攻科	0	0	0	0	0
	第二種推薦	保健医療学部	9	2	0	0	11
		助産学専攻科	1	0	0	0	1
平成28年度	第一種推薦	保健医療学部	10	0	0	0	10
		助産学専攻科	1	0	0	0	1
	第二種推薦	保健医療学部	6	2	1	0	9
		助産学専攻科	2	0	0	0	2
平成29年度	第一種推薦	保健医療学部	6	0	0	1	7
		助産学専攻科	0	0	0	0	0
	第二種推薦	保健医療学部	6	1	0	0	7
		助産学専攻科	0	0	0	0	0
平成30年度	第一種推薦	保健医療学部	6	0	1	0	7
		助産学専攻科	0	0	0	0	0
	第二種推薦	保健医療学部	7	4	1	0	12
		助産学専攻科	1	0	0	0	1

## 33 県内高等学校連絡会参加校数

(校)

	平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度	
開催日	5月28日	7月11日	5月27日	7月10日	5月25日	7月8日	5月24日	7月8日	5月23日	7月6日
参加校数	42	15	37	23	35	26	31	22	34	30

## 34 図書館利用実績

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
総入館者数(人)	108,345	105,911	100,318	90,387	87,872
(内 学外者)	1,728	1,558	1,746	1,893	1,590
総貸出冊数(冊)	23,103	22,539	21,131	20,961	19,268
(学生1人当たりの年間貸出冊数)	24	23	21	21	19

## 35 図書数の推移

	図書(冊)			雑誌(種)			その他(種)
	和書	洋書	計	和雑誌	洋雑誌	計	
平成26年度	90,857	33,717	124,574	909	719	1,628	7,218
平成27年度	90,154	33,732	123,886	919	718	1,637	7,252
平成28年度	91,640	33,792	125,432	936	734	1,670	7,141
平成29年度	92,454	33,856	126,310	939	774	1,713	7,181
平成30年度	93,349	33,840	127,189	945	799	1,744	7,206

## 36 個人研究費配分額

年度	職階	人数	配分額(千円)	1人あたり平均配分額(千円)	1人あたり基本研究費(千円)
	平成26年度	教授	38	12,225	322
准教授		28	6,615	236	170
講師		11	3,415	310	170
助教		30	8,045	268	160
平成27年度	職階	人数	配分額(千円)	1人あたり平均配分額(千円)	1人あたり基本研究費(千円)
	教授	37	14,040	379	200
	准教授	28	7,625	272	170
	講師	12	2,390	199	170
平成28年度	助教	30	6,790	236	160
	職階	人数	配分額(千円)	1人あたり平均配分額(千円)	1人あたり基本研究費(千円)
	教授	38	13,984	368	200
	准教授	28	6,887	246	170
平成29年度	講師	13	2,339	195	170
	助教	31	6,267	202	160
	職階	人数	配分額(千円)	1人あたり平均配分額(千円)	1人あたり基本研究費(千円)
	教授	38	14,542	383	200
平成30年度	准教授	28	6,518	233	170
	講師	12	2,549	212	170
	助教	31	6,631	214	160
	職階	人数	配分額(千円)	1人あたり平均配分額(千円)	1人あたり基本研究費(千円)
平成30年度	教授	38	13,314	350	200
	准教授	28	6,378	228	170
	講師	11	2,767	252	170
	助教	30	5,772	192	160

## 37 科学研究費助成事業の採択状況（新規及び継続）

（単位：千円）

年度	基盤（B）		基盤（C）		挑戦的萌芽		若手研究		研究活動 スタート支援		奨励研究		特別研究員 奨励費	
	件数	交付額	件数	交付額	件数	交付額	件数	交付額	件数	交付額	件数	交付額	件数	交付額
平成26年度	1	7,020	18	22,620	5	3,640	6	3,900	1	1,430	0	0	1	1,100
平成27年度	2	7,800	24	36,920	5	1,820	6	6,240	1	1,300	0	0	1	1,300
平成28年度	2	6,630	27	26,780	3	3,250	8	13,390	0	0	1	560	0	0
平成29年度	2	8,710	25	27,950	2	1,300	8	8,840	0	0	0	0	0	0
平成30年度	2	2,860	19	17,290	1	260	13	14,820	0	0	2	1,060	0	0

※1 件数：新規採択＋継続課題＋補助事業期間延長課題

※2 交付額：直接経費＋間接経費（ただし、本学教員が研究代表者として交付決定を受けた金額）

## 38 科学研究費間接経費

年度	決定額（千円）
平成26年度	4,986
平成27年度	8,073
平成28年度	8,788
平成29年度	9,356
平成30年度	6,935

## 39 外部資金の受入状況

（単位：千円）

	平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
科学研究費補助金※	32	40,100	41	52,780	40	50,610	37	46,800	37	36,290
受託研究	2	716	3	1,290	5	8,417	4	6,088	4	7,740
共同研究 （研究費受入れ有り）	3	1,250	1	980	1	140	1	140	3	1,090
共同研究 （研究費受入れ無し）	3	0	1	0	5	0	4	0	2	0
奨学寄附金	1	2,500	1	3,500	2	3,500	3	4,000	1	2,500
計	41	44,566	47	58,550	53	62,667	49	57,028	47	47,620

※本学教員が研究代表者の課題のみ。金額は、直接経費＋間接経費の合計（交付決定額）。（他大学へ配分した分担金を含む）

40 倫理審査実績

(件数)

区分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
承認	1	0	2	0	0
条件付承認	60	67	47	58	53
変更の勧告	8	0	2	3	1
保留	0	0	0	0	0
計	69	67	51	61	54

迅速審査

(件数)

区分	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
承認		0	0	0	32
条件付承認		62	38	56	17
変更の勧告		5	0	0	0
非該当		0	0	0	3
計	0	67	38	56	52

41 専任教員の研究業績

	原著論文		総説	著書	報告等	論文合計	学会発表(回数)		
	英文	和文					国際学会	国内学会	
平成26年度	看護学科	3	5	0	11	32	8	4	67
	理学療法学科	5	11	0	3	7	16	5	37
	作業療法学科	1	9	1	5	16	10	22	20
	放射線技術科学科	14	1	0	4	14	15	7	50
	人間科学センター	5	9	0	1	7	14	2	23
	医科学センター	19	9	1	3	10	28	11	48
	付属病院	11	4	2	0	1	15	2	23
	合計	58	48	4	27	87	106	53	268
平成27年度	看護学科	2	10	0	9	15	12	7	54
	理学療法学科	6	12	0	5	3	18	4	48
	作業療法学科	1	6	1	2	11	7	9	31
	放射線技術科学科	12	1	0	8	15	13	17	58
	人間科学センター	4	11	0	2	5	15	5	23
	医科学センター	13	12	1	1	7	25	4	33
	付属病院	2	1	0	0	1	3	7	22
	合計	40	53	2	27	57	93	53	269
平成28年度	看護学科	1	9	0	9	16	10	10	52
	理学療法学科	18	12	0	7	12	30	5	44
	作業療法学科	4	11	0	2	2	15	4	43
	放射線技術科学科	12	6	2	9	18	18	27	48
	人間科学センター	5	5	0	3	3	10	4	20
	医科学センター	8	4	2	2	4	12	14	36
	付属病院	10	3	2	2	2	13	7	39
	合計	58	50	6	34	57	108	71	282
平成29年度	看護学科	3	10	0	9	26	13	7	50
	助産学専攻科	0	0	0	1	4	0	0	9
	理学療法学科	5	17	0	2	2	22	2	46
	作業療法学科	5	6	0	0	4	11	2	31
	放射線技術科学科	11	4	0	5	4	15	9	39
	人間科学センター	7	5	4	2	3	12	5	25
	医科学センター	33	8	2	1	8	41	16	43
	付属病院	10	4	1	3	5	14	6	38
合計	74	54	7	23	56	128	47	281	
平成30年度	看護学科	1	16	0	24	13	17	5	44
	助産学専攻科	0	0	0	2	2	0	0	5
	理学療法学科	14	15	3	3	5	29	5	58
	作業療法学科	2	7	0	2	1	9	3	29
	放射線技術科学科	10	0	0	5	7	10	9	22
	人間科学センター	4	5	3	1	6	9	5	21
	医科学センター	48	7	7	5	5	55	35	49
	付属病院	8	5	0	0	1	13	1	34
合計	87	55	13	42	40	142	63	262	



42 公開講座開講実績

年度	講座名	テーマ	受講者(人)
平成26年度	夏休み親子科学教室	ペットボトルで顕微鏡を作ってミクロの世界を観察しよう からだの中を探る仕組み	40
	一般医療教育	変形性膝関節症	11
		認知機能のエイジングケア	11
		障害児に必要な生活支援 移乗・移動動作を学ぼう	12 25
	県民大学	身近な健康・医療に関する話題	386
	計	485	
平成27年度	夏休み親子科学教室	食べ物の消化の仕組み からだの中が透けて見えたら：不思議な光X線	36
	一般医療教育	移乗における介助道具とその使い方	15
		施設内で感染症発生！？そのときどうする？	11
		加齢に伴う口腔機能の変化 生活の活動度について考えてみよう	12 17
		計	91
平成28年度	夏休み親子科学教室	ペットボトルで顕微鏡を作ろう 体の中を探る仕組み	75
	一般医療教育	車椅子は「イス」？それとも「車」？	14
		自分の感情と向き合うエモーション ルリテラシー講座	20
		吸引の基本的知識とコツ 介護を通じた家族と認知症の理解	23 21
		計	153
平成29年度	夏休み親子科学教室	ペットボトルで顕微鏡を作ろう 体の中を探る仕組み	71
	一般医療教育	車椅子は「イス」？それとも「車」？	13
		日常生活動作の介助方法と工夫 脳卒中を予防しよう！脳卒中予防のための10か条	31 21
		介護を通じた家族と認知症の理解	17
		計	153
平成30年度	夏休み親子科学教室	ペットボトルで顕微鏡を作ろう 体の中を探る仕組み	72
	一般医療教育	日常生活動作の介助方法と工夫 脳卒中を予防しよう！脳卒中予防のための10か条	15 17
		理学療法の理解と体験～運動機能が低下した状態にある人々に 対する治療法～ 「大切なお薬との”つきあいかた”」	24 16
		計	144

43 教員の地域貢献活動状況

(単位：人)

年度	委員会の委員	講習会、シンポジウム	地域に貢献する研究・活動	専門職の研修等	その他	計
平成26年度	93	62	58	70	90	373
平成27年度	92	38	37	59	115	341
平成28年度	81	43	41	47	67	279
平成29年度	67	26	32	34	34	193
平成30年度	70	36	34	45	64	249

44 地域貢献研究テーマ

年度	No.	研究課題名	新規/継続	研究代表者 所属 職階 氏名	研究者数	研究期間
平成26年度	1	福島第一原子力発電所事故による汚染状況重点調査地域の放射線影響調査	継続	放射線科学技術学科 教授 佐藤 齊	3	24～26
	2	食育計画を活用した住民の生活習慣改善への試み	継続	看護学科 教授 山口 忍	12	25～27
	3	阿見町と大学との協働による女性の健康づくり事業の開発	継続	理学療法学科 教授 上岡裕美子	4	25～26
	4	退院後の社会参加を目的とした評価ツールの開発に関する研究	新規	理学療法学科 准教授 浅川 育世	12	26～28
	5	地域の医療職等への「IPUあいらば」利用促進に関する研究	新規	医科学センター 教授 武島 玲子	15	26～28
	6	連携病院でのアンチバイオグラムの共有による地域包括的な感染症対策	新規	医科学センター 准教授 桜井 直美	9	26～28
平成27年度	1	食育計画を活用した住民の生活習慣改善への試み	継続	看護学科 教授 山口 忍	12	25～27
	2	退院後の社会参加を目的とした評価ツールの開発に関する研究	継続	理学療法学科 准教授 浅川 育世	12	26～28
	3	地域の医療職等への「IPUあいらば」利用促進に関する研究	継続	医科学センター 教授 武島 玲子	15	26～28
	4	連携病院でのアンチバイオグラムの共有による地域包括的な感染症対策	継続	医科学センター 准教授 桜井 直美	9	26～28
	5	茨城における地域在住障がい者に向けたスポーツプログラム運営の組織化に関する研究	新規	理学療法学科 准教授 橘 香織	6	27～29

平成28年度	1	退院後の社会参加を目的とした評価ツールの開発に関する研究	継続	理学療法学科	准教授	浅川 育世	15	26~28
	2	地域の医療職等への「IPUあいらぼ」利用促進に関する研究	継続	医科学センター	教授	武島 玲子	12	26~28
	3	連携病院でのアンチバイオグラムの共有による地域包括的な感染症対策	継続	医科学センター	准教授	桜井 直美	10	26~28
	4	茨城における地域在住障がい者に向けたスポーツプログラム運営の組織化に関する研究	継続	理学療法学科	准教授	橋 香織	7	27~29
	5	角度センサーを利用したX線撮影トレーニングシステムの開発	新規	放射線科学技術学科	准教授	對間 博之	4	28~30
平成29年度	1	茨城における地域在住障がい者に向けたスポーツプログラム運営の組織化に関する研究	継続	理学療法学科	准教授	橋 香織	7	27~29
	2	角度センサーを利用したX線撮影トレーニングシステムの開発	継続	放射線科学技術学科	准教授	對間 博之	4	28~30
	3	本県におけるダウン症児・者の足部変形予防プログラムの開発に関する研究	新規	理学療法学科	助教	金井 欣秀	10	29~31
	4	脳卒中リハビリテーションに於ける地域間連携情報伝達の効率化の検討	新規	付属病院	准教授	中井 啓	7	29~31
平成30年度	1	角度センサーを利用したX線撮影トレーニングシステムの開発	継続	放射線技術科学科	准教授	對間博之	5	28~30
	2	本県におけるダウン症児・者の足部変形予防プログラムの開発に関する研究	継続	理学療法学科	助教	金井欣秀	10	29~31
	3	脳卒中リハビリテーションに於ける地域間連携情報伝達の効率化の検討	継続	付属病院	准教授	中井 啓	7	29~31

#### 45 専任教員養成講習会

(単位：人)

受講年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度			平成29年度			平成30年度		
			通常募集	二次募集	計	通常募集	二次募集	計	通常募集	二次募集	計
出願者数	34	37	23	4	27	21	2	23	13	10	23
受験者数	34	37	23	4	27	21	2	23	13	10	23
受講決定者数	30	30	21	3	24	21	2	23	13	10	23
受講者数	30	29	18	3	21	20	2	22	13	8	21
修了者数	30	29			21			22			21

#### 46 認定看護師教育課程

(単位：人)

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
出願者数	41	50	43	31	33
受験者数	39	50	43	31	33
合格者数	21	22	21	20	20
受講者数	20	20	20	20	20
修了者数	19	19	18	21	18

#### 47 付属病院患者統計

##### (1) 外来

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
診療日数		244	244	243	244	244
延外来患者数(人)	小児	12,661	12,879	12,872	12,781	12,652
	成人	13,158	12,107	11,465	11,476	10,511
	計	25,819	24,986	24,337	24,257	23,163
1日平均患者数(人)	小児	51.89	52.78	52.97	52.38	51.85
	成人	53.93	49.62	47.18	47.03	43.08
	計	105.82	102.40	100.15	99.41	94.93

##### (2) 入院

		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
稼働日数		365	366	365	365	365
稼働病床数(床)	小児	27	27	27	27	27
	成人	93	93	93	93	93
	計	120	120	120.00	120.00	120.00
延入院患者数(人)	小児	8,166	8,349	8,314	8,259	8,292
	成人	28,309	28,921	27,916	29,022	28,286
	計	36,475	37,270	36,230.00	37,281.00	36,578.00
病床利用率(%)	小児	82.86	84.49	84.36	83.81	84.14
	成人	83.40	84.97	82.24	85.50	83.33
	計	83.28	84.86	82.72	85.12	83.51
病床回転率(回転)	小児	7.25	7.86	8.08	9.04	7.55
	成人	3.98	4.06	4.23	4.40	4.42
	計	4.65	4.91	5.11	5.41	5.13
平均在院日数(日)	小児	50.36	46.44	45.31	40.39	48.35
	成人	91.67	90.23	86.24	83.01	82.55
	計	77.53	74.60	71.61	67.41	71.21

#### 48 主な事務職員研修

年度	研修会名等	主催	会場	参加数(人)
平成26年度	転入者等ガイダンス	本学	学内	9
	大学マネジメントセミナー(5日間)	筑波大学大学研究センター	東京	2
	職員セミナー(3日間)	(財)公立大学協会	東京	1
	高等教育改革フォーラム(計2回)	〃	東京	3
	第27回全学FD研修会	本学	学内	8
	学長と学生による教育に関する懇談会	本学	学内	5
	第13回IPUミーティング	本学	学内	1
	第18回IPUミーティング	本学	学内	3
	第1回医療安全管理研修会	付属病院	付属病院	118
	第2回医療安全管理研修会	付属病院	付属病院	89
	サービス向上委員会院内研修会(接遇研修)	付属病院	付属病院	72
	新規採用者オリエンテーション	付属病院	付属病院	20
	救急蘇生研修会	付属病院	付属病院	45
	第1回合同カンファランス	付属病院	付属病院	39
	第2回合同カンファランス	付属病院	付属病院	59
	第3回合同カンファランス	付属病院	付属病院	58
	第1回院内感染対策講習会	付属病院	付属病院	97
	第2回院内感染対策講習会	付属病院	付属病院	87
	計			716

平成27年度	転入者等ガイダンス	本学	学内	13
	転入者等ガイダンス	本学	学内	13
	公立大学職員セミナー（2日間）	(財)公立大学協会	東京	2
	大学マネジメントセミナー（5日間）	筑波大学大学研究センター	東京	2
	財務会計出前講座	本学	学内	13
	オープンデータ推進セミナー	茨城県, 茨城県高度情報化推進委員会	県庁	1
	事業者向けマイナンバーセミナー	茨城県	牛久	3
	認知症サポーター養成講座	長寿福祉課	県庁	1
	第28回全学FD研修会	本学	学内	5
	学長と学生による教育に関する懇談会	本学	学内	5
	第20回IPUミーティング	本学	学内	1
	第22回IPUミーティング	本学	学内	3
	第24回IPUミーティング	本学	学内	6
	第1回医療安全管理研修会	付属病院	付属病院	95
	第2回医療安全管理研修会	付属病院	付属病院	89
	サービス向上委員会院内研修会（接遇研修）	付属病院	付属病院	86
	新規採用者オリエンテーション	付属病院	付属病院	29
	救急蘇生研修会	付属病院	付属病院	70
	医療, 職業倫理研修会	付属病院	付属病院	45
	第1回合同カンファランス	付属病院	付属病院	66
	第2回合同カンファランス	付属病院	付属病院	74
	第3回合同カンファランス	付属病院	付属病院	72
	第1回院内感染対策講習会	付属病院	付属病院	91
	第2回院内感染対策講習会	付属病院	付属病院	84
	計		869	

平成28年度	転入者等ガイダンス	本学	学内	10
	公立大学職員セミナー（1日のみ）	(財)公立大学協会	東京	1
	財務会計出前講座	本学	学内	57
	第29回全学FD研修会	本学	学内	2
	学長と学生による教育に関する懇談会	本学	学内	5
	第27回IPUミーティング	本学	学内	2
	第29回IPUミーティング	本学	学内	1
	第30回IPUミーティング	本学	学内	3
	第31回IPUミーティング	本学	学内	21
	第32回IPUミーティング	本学	学内	10
	第33回IPUミーティング	本学	学内	10
	第1回医療安全管理研修会	付属病院	付属病院	88
	第2回医療安全管理研修会	付属病院	付属病院	96
	サービス向上委員会院内研修会（接遇研修）	付属病院	付属病院	62
	新規採用者オリエンテーション	付属病院	付属病院	32
	救急蘇生研修会	付属病院	付属病院	39
	健康研修会	付属病院	付属病院	31
	第1回合同カンファランス	付属病院	付属病院	70
	第2回合同カンファランス	付属病院	付属病院	42
	第3回合同カンファランス	付属病院	付属病院	54
	第1回院内感染対策講習会	付属病院	付属病院	106
	第2回院内感染対策講習会	付属病院	付属病院	94
		計		836

平成29年度	転入者等ガイダンス	本学	学内	7
	交通安全講習会	本学	学内	27
	財務会計出前講座	本学	学内	16
	大学改革支援研究会・公立大学に関する基礎研修	(財)公立大学協会	東京	2
	公立大学職員セミナー（1日のみ）	(財)公立大学協会	東京	1
	公立大学中堅職員研修会	(財)公立大学協会	東京	1
	学長と大学院生との懇談会	本学	学内	4
	学長と学生による教育に関する懇談会	本学	学内	6
	第30回全学SD・FD研修会	本学	学内	7
	第34回IPUミーティング	本学	学内	4
	第35回IPUミーティング	本学	学内	7
	第36回IPUミーティング	本学	学内	0
	第37回IPUミーティング	本学	学内	4
	第38回IPUミーティング	本学	学内	3
	第1回医療安全管理研修会	付属病院	付属病院	91
	第2回医療安全管理・医療ガス管理研修会	付属病院	付属病院	81
	接遇研修	付属病院	付属病院	53
	新規採用者オリエンテーション	付属病院	付属病院	26
	救急蘇生研修会	付属病院	付属病院	49
	医療倫理・職業倫理研修会	付属病院	付属病院	58
	第1回合同カンファランス	付属病院	付属病院	38
	第2回合同カンファランス	付属病院	付属病院	47
	第3回合同カンファランス	付属病院	付属病院	46
	第1回院内感染対策講習会	付属病院	付属病院	98
	第2回院内感染対策講習会	付属病院	付属病院	108
		計		784

平成30年度	転入者等ガイダンス	本学	学内	11
	大学改革支援研究会及び公立大学に関する基礎研修	(財)公立大学協会	東京	4
	学長と大学院生との懇談会	本学	学内	5
	第31回全学SD・FD研修会	本学	学内	9
	学長と学生による教育に関する懇談会	本学	学内	4
	財務会計出前講座	本学	学内	8
	第39回IPUHSミーティング	本学	学内	5
	第40回IPUHSミーティング	本学	学内	7
	第41回IPUHSミーティング	本学	学内	5
	第1回ダイバーシティセミナー	本学	学内	2
	第1回医療安全管理研修会	付属病院	付属病院	92
	第2回医療安全管理・医療ガス管理研修会	付属病院	付属病院	66
	接遇研修	付属病院	付属病院	65
	新規採用者オリエンテーション	付属病院	付属病院	17
	救急蘇生研修会	付属病院	付属病院	44
	医療倫理・職業倫理研修会	付属病院	付属病院	77
	健康研修会	付属病院	付属病院	40
	第1回合同カンファランス	付属病院	付属病院	45
	第2回合同カンファランス	付属病院	付属病院	44
	第3回合同カンファランス	付属病院	付属病院	43
第1回院内感染対策講習会	付属病院	付属病院	81	
第2回院内感染対策講習会	付属病院	付属病院	91	
	計		754	

※大学全学的な研修については、事務職員のみ参加人数。

付属病院については、参加人数に医療スタッフを含む。

49 大学予算の当初予算額及び決算額

平成26年度

(単位：千円)

歳	入				出			
	当初予算額	決算額	増減		当初予算額	決算額	増減	
使用料及び手数料	502,073	499,340	△ 2,733	大学運営費	人件費	901,366	913,117	11,751
国庫支出金	85,329	91,854	6,525		教育研究費	168,114	145,178	△ 22,936
諸収入	23,820	10,351	△ 13,469		学生経費	224,712	205,276	△ 19,436
寄附金	0	3,500	3,500		管理経費	608,614	554,126	△ 54,488
繰入金	9,276	9,505	229		計	1,902,806	1,817,697	△ 85,109
財産収入	1,246	1,390	144	その他	32,938	18,087	△ 14,851	
県債	0		0					
合計	621,744	615,940	△ 5,804	合計	1,935,744	1,835,784	△ 99,960	

平成27年度

(単位：千円)

歳	入				出			
	当初予算額	決算額	増減		当初予算額	決算額	増減	
使用料及び手数料	501,301	505,903	4,602	大学運営費	人件費	913,345	928,417	15,072
国庫支出金	75,782	92,309	16,527		教育研究費	152,027	142,628	△ 9,399
諸収入	34,053	9,358	△ 24,695		学生経費	242,473	229,932	△ 12,541
寄附金	0	4,500	4,500		管理経費	702,423	653,441	△ 48,982
繰入金	8,858	6,867	△ 1,991		計	2,010,268	1,954,418	△ 55,850
財産収入	1,275	1,417	142	その他	41,769	20,382	△ 21,387	
県債	0		0					
合計	621,269	620,354	△ 915	合計	2,052,037	1,974,800	△ 77,237	

平成28年度

(単位：千円)

歳	入				出			
	当初予算額	決算額	増減		当初予算額	決算額	増減	
使用料及び手数料	513,677	501,147	△ 12,530	大学運営費	人件費	917,252	931,070	13,818
国庫支出金	55,184	43,842	△ 11,342		教育研究費	131,475	114,225	△ 17,250
諸収入	36,181	24,223	△ 11,958		学生経費	245,880	209,712	△ 36,168
寄附金		3,500	3,500		管理経費	685,299	630,683	△ 54,616
繰入金			0		計	1,979,906	1,885,690	△ 94,216
財産収入	1,387	1,055	△ 332	その他	46,519	25,667	△ 20,852	
県債			0					
合計	606,429	573,767	△ 32,662	合計	2,026,425	1,911,357	△ 115,068	

平成29年度

(単位：千円)

歳	入				出			
	当初予算額	決算額	増減		当初予算額	決算額	増減	
使用料及び手数料	517,520	494,666	△ 22,854	大学運営費	人件費	937,505	933,515	△ 3,990
国庫支出金	64,837	63,051	△ 1,786		教育研究費	152,457	134,561	△ 17,896
諸収入	36,532	19,753	△ 16,779		学生経費	257,489	228,864	△ 28,625
寄附金		4,000	4,000		管理経費	685,988	636,458	△ 49,530
繰入金			0		計	2,033,439	1,933,398	△ 100,041
財産収入	962	1,064	102	その他	38,785	24,931	△ 13,854	
県債			0					
合計	619,851	582,534	△ 37,317	合計	2,072,224	1,958,329	△ 113,895	

平成30年度

(単位：千円)

	歳入				歳出			
	当初予算額	決算額	増減		当初予算額	決算額	増減	
使用料及び手数料	510,037	492,990	△ 17,047	大学運営費	人件費	937,741	958,510	20,769
国庫支出金	77,839	76,578	△ 1,261		教育研究費	165,459	151,676	△ 13,783
諸収入	32,307	19,000	△ 13,307		学生経費	265,122	204,673	△ 60,449
寄附金	0	2,500	2,500		管理経費	649,280	623,269	△ 26,011
繰入金	0	0	0		計	2,017,602	1,938,128	△ 79,474
財産収入	1,001	1,025	24	その他	35,698	27,182	△ 8,516	
県債	0		0					
合計	621,184	592,093	△ 29,091	合計	2,053,300	1,965,310	△ 87,990	

50 付属病院予算の当初予算額及び決算額

平成26年度

(単位：千円)

	歳入				歳出			
	当初予算額	決算額	増減		当初予算額	決算額	増減	
使用料及び手数料	1,479,824	1,372,950	-106,874	病院運営費	職員給与等	1,166,674	1,087,008	-79,666
国庫支出金	0		0		管理運営費	608,546	551,173	-57,373
諸収入	17,466	4,413	-13,053		医薬材料費	121,860	116,827	-5,033
繰入金	965,084	943,872	-21,212		情報システム費	150,068	146,813	-3,255
財産収入	4,055	4,044	-11		地域リハビリ費	836	364	-472
県債	20,900	18,500	-2,400		計	2,047,984	1,902,185	-145,799
繰越金	36,741	103,361	66,620	その他	研究研修費	24,818	6,189	-18,629
合計	2,524,070	2,447,140	-76,930		公債費	448,768	448,442	-326
					予備費	2,500	0	-2,500
				計	476,086	454,631	-21,455	
				合計	2,524,070	2,356,816	-167,254	

平成27年度

(単位：千円)

	歳入				歳出			
	当初予算額	決算額	増減		当初予算額	決算額	増減	
使用料及び手数料	1,522,101	1,504,466	-17,635	病院運営費	職員給与等	1,231,856	1,180,427	-51,429
国庫支出金	0	0	0		管理運営費	582,721	534,167	-48,554
諸収入	18,357	6,174	-12,183		医薬材料費	122,566	120,472	-2,094
繰入金	958,243	952,281	-5,962		情報システム費	157,862	153,536	-4,326
財産収入	4,003	4,346	343		地域リハビリ費	627	181	-446
県債	12,600	11,500	-1,100		計	2,095,632	1,988,783	-106,849
繰越金	64,866	90,324	25,458	その他	研究研修費	25,227	5,672	-19,555
合計	2,580,170	2,569,091	-11,079		公債費	456,811	456,636	-175
					予備費	2,500	0	-2,500
				計	484,538	462,308	-22,230	
				合計	2,580,170	2,451,091	-129,079	

平成28年度

(単位：千円)

	歳 入			歳 出					
	当初予算額	決算額	増減	当初予算額	決算額	増減			
使用料及び手数料	1,614,391	1,484,818	-129,573	病院運営費	職員給与と費等	1,302,985	1,253,160	-49,825	
国庫支出金	0	0	0		管理運営費	676,216	584,438	-91,778	
諸収入	18,343	4,686	-13,657		医薬材料費	129,000	114,071	-14,929	
繰入金	985,156	950,598	-34,558		情報システム費	148,758	146,152	-2,606	
財産収入	4,172	2,439	-1,733		地域リハビリ費	843	308	-535	
県債	80,600	73,600	-7,000		計	2,257,802	2,098,129	-159,673	
繰越金	49,162	117,999	68,837		研究研修費	30,184	9,006	-21,178	
合計	2,751,824	2,634,140	-117,684		公債費	461,338	461,228	-110	
					その他	予備費	2,500	0	-2,500
						計	494,022	470,234	-23,788
				合計	2,751,824	2,568,363	-183,461		

平成29年度

(単位：千円)

	歳 入			歳 出					
	当初予算額	決算額	増減	当初予算額	決算額	増減			
使用料及び手数料	1,690,065	1,547,156	-142,909	病院運営費	職員給与と費等	1,400,007	1,331,168	-68,839	
国庫支出金	0	0	0		管理運営費	705,399	640,190	-65,209	
諸収入	17,019	5,942	-11,077		医薬材料費	127,500	119,995	-7,505	
繰入金	1,045,967	1,045,683	-284		情報システム費	160,651	141,471	-19,180	
財産収入	2,379	4,280	1,901		地域リハビリ費	624	160	-464	
県債	91,000	88,300	-2,700		計	2,394,181	2,232,984	-161,197	
繰越金	43,230	65,776	22,546		研究研修費	28,271	12,262	-16,009	
合計	2,889,660	2,757,137	-132,523		公債費	464,708	464,069	-639	
					その他	予備費	2,500	0	-2,500
						計	495,479	476,331	-19,148
				合計	2,889,660	2,709,315	-180,345		

平成30年度

(単位：千円)

	歳 入			歳 出					
	当初予算額	決算額	増減	当初予算額	決算額	増減			
使用料及び手数料	1,750,655	1,526,853	-223,802	病院運営費	職員給与と費等	1,439,737	1,360,214	-79,523	
国庫支出金	0	0	0		管理運営費	687,154	623,966	-63,188	
諸収入	18,404	9,125	-9,279		医薬材料費	136,000	113,195	-22,805	
繰入金	1,048,719	1,130,941	82,222		情報システム費	164,717	162,903	-1,814	
財産収入	5,986	5,801	-185		地域リハビリ費	828	294	-534	
県債	68,500	67,600	-900		計	2,428,436	2,260,572	-167,864	
繰越金	27,800	47,823	20,023		研究研修費	29,822	17,218	-12,604	
合計	2,920,064	2,788,143	-131,921		公債費	459,306	458,838	-468	
					その他	予備費	2,500	0	-2,500
						計	491,628	476,056	-15,572
				合計	2,920,064	2,736,628	-183,436		



## ○統計資料編(H26～H30)

1	国家試験合格率	1
2	教員異動実績	1
3	就職率	1
4	教員組織	1
5	職員数（SS比・ST比）	3
6	研究指導教員総人数	4
7	研究指導教員審査人数	4
8	教員資質向上対策研修等	4
9	教員学位取得状況	4
10	筑波大学・茨城大学との単位互換実績	5
11	あいらぼ利用実績	5
12	全学FD研修会開催実績	5
13	大学院FD研修会開催実績	6
14	I P U H S ミーティング開催実績	6
15	G P A	8
16	オープンキャンパスの概要	8
17	助産学専攻科説明会の概要	9
18	大学院説明会の概要	9
19	大学の定員管理状況	9
20	助産学専攻科の定員管理状況	9
21	大学院の定員管理状況	10
22	入学者選抜試験結果	10
23	大学体験プログラム実績	16
24	高校生公開授業	16
25	学生相談室利用件数	16
26	保健室利用件数	16
27	キャリア支援センター利用実績	16
28	学部卒業生進路状況	17
29	助産学専攻科卒業生進路状況	17
30	大学院修了生進路状況	17
31	求人状況	18
32	日本学生支援機構 奨学金の推薦人数	18
33	県内高等学校連絡会参加校数	19
34	図書館利用実績	19
35	図書数の推移	19
36	個人研究費配分額	19
37	科学研究費補助金の採択状況	20
38	科学研究費間接経費の使途	20
39	外部資金の受入状況	20
40	倫理審査実績	21
41	専任教員の研究業績	21
42	公開講座開講実績	22
43	教員の地域貢献活動状況	22
44	地域貢献研究テーマ	22
45	専任教員養成講習会	23
46	認定看護師教育課程	23
47	付属病院患者統計	24
48	主な事務職員研修	24
49	大学予算の当初予算額及び決算額	27
50	付属病院予算の当初予算額及び決算額	28

>/ \ 0ë9, œA"á

- ú \$ª Ú4Š	¹ B>0>4º Ø • Ú>/>5‡#Œ'			¹ B>0>5º Ø >&• Ú>/>6‡#Œ'			¹ B>0>6º Ø >&• Ú>/>7‡#Œ'			¹ B>0>7º Ø >&• Ú>0>. ‡#Œ'			¹ B>1>.º Ø >&• Ú>0>/ ‡#Œ'		
	w9, *...X	œA*...X	œA"á	w9, *...X	œA*...X	œA"á	w9, *...X	œA*...X	œA"á	w9, *...X	œA*...X	œA"á	w9, *...X	œA*...X	œA"á
- ú Œ															
%3¤œ															
#. Ú\$ª 2 ^															
8 \$ª 2 ^															
0œª : U)z • œ															

" #ŒÚ S 7&É	¹ B>0>4º Ø			¹ B>0>5º Ø			¹ B>0>6º Ø			¹ B>0>7º Ø			¹ B>1>.º Ø		
	w9, *...X	œA*...X	œA"á	w9, *...X	œA*...X	œA"á	w9, *...X	œA*...X	œA"á	w9, *...X	œA*...X	œA"á	w9, *...X	œA*...X	œA"á
" #Œœ															

>&" )>8œ>'

	¹ B>0>4º ØÆ	¹ B>0>5º ØÆ	¹ B>0>6º ØÆ	¹ B>0>7º ØÆ	¹ B>1>.º ØÆ
, 0dG#Ý					
¼ õ					
3ã*É					

>1 u\*Éªá

	¹ Bº Ø>&ª ‡#Œ'			¹ Bº Ø>&ª ‡#Œ'			¹ Bº Ø>&ª ‡#Œ'			¹ Bº Ø>&ª ‡#Œ'			¹ Bº Ø>&ª ‡#Œ'		
	u*É   f*...X	u*É*... X	u*Éªá	u*É   f*...X	u*É*... X	u*Éªá	u*É   f*...X	u*É*... X	u*Éªá	u*É   f*...X	u*É*... X	u*Éªá	u*É   f*...X	u*É*... X	u*Éªá
Ú4Š#Œ															

	¹ B>0>4º Ø			¹ B>0>5º Ø			¹ B>0>6º Ø			¹ B>0>7º Ø			¹ B>1>.º Ø		
	u*É   f*...X	u*É*... X	u*Éªá	u*É   f*...X	u*É*... X	u*Éªá	u*É   f*...X	u*É*... X	u*Éªá	u*É   f*...X	u*É*... X	u*Éªá	u*É   f*...X	u*É*... X	u*Éªá
± Ú7T#Œ															
" #ŒÚ S 7&É															

M( )É>& v ¥#~>8# (>'

¹ B>0>4º Ø

>&" )>8œ>'

d "	M 5	ø M5	1n œ	" M	0£	Ú0" " m
Ú 6x						
" #ŒÚ S 7&É						
%31¤ Ú &É						
#. Ú\$ª 2 Ú&É						
8 \$ª 2 Ú&É						
: U)z • /i &ÉÚ&É						
œ&ÉÚ - à ± î						
&ÉÚ - à ± î						
Û " \$S7T						
œ 0£						





























































